

令和7年度

公共下水道 汚水枝線（7-4工区）築造工事
（尾崎西分地区面整備）

開削工 数量計算書
（補助路線）

開削工数量計算書
(7-4工区・補助路線)

管 布 設 工 (7-4工区・補助路線)
VU ϕ 150

管布設工総括表

種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
路 線 延 長	φ 150	m	261.00	
管 体 延 長	管布設延長 φ 150	m	255.00	
硬質塩化ビニール管	L=4.0m φ 150(RR)	本	64	= 63.76 本
埋設標識シート	ダブル	m	255.00	
マンホール用可とう継手	φ 150	個	7	
鏡切り工	φ 150	m	2.4	$(0.165+0.100) \times \pi = 0.8\text{m/箇所}$ 3.0 箇所
土 工				
機械掘削工	BH 0.28m ³	m ³	476.60	
人力掘削工		m ³		
機械埋戻工	砂	m ³	52.69	
〃	流用土(改良土)	m ³	345.77	
人力埋戻工	砂	m ³		
〃	流用土	m ³		
発生土処理工	土砂:機械	m ³	92.41	
〃	土砂:人力	m ³		
埋戻土運搬工	土砂:機械	m ³	476.60	
〃	土砂:人力	m ³		
管基礎工	砂 t=10cm 機械 幅0.55m	m		素掘部
〃	砂 t=10cm 機械 幅0.85m	m	255.00	矢板部
〃	砂 t=10cm 人力 幅0.55m	m		素掘部
土 留 工				
素掘り		m		
アルミ矢板	H=2.0 m	m	80.00	
〃	H=2.5 m(支保1段)	m	14.00	
〃	H=2.5 m(支保2段)	m	60.25	
〃	H=3.0 m	m	52.00	
〃	H=3.5 m	m	52.25	
〃	H=4.0 m	m		
支保工	支保工1段	m	94.00	
〃	支保工2段	m	164.50	
〃	支保工3段	m		
掘削深	H=1.5 m以下	m	8.00	
〃	H=2.0 m以下	m	86.00	
〃	H=2.5 m以下	m	60.25	
〃	H=3.0 m以下	m	104.25	
〃	H=3.5 m以下	m		
〃	H=3.8 m以下	m		
水 替 工				
ポンプ運転		式	1.0	
ポンプ据付・撤去		式	1.0	

7-4 工区 補助 1/1
管径 $\phi 150$

土留工計算表

路線 番号	人 孔 番 号		路 線 延 長	掘 削 延 長	掘 削 幅	平 均 掘 削 深	素掘り	土留工 アルミ矢板							支保工 軽量金属				摘要	
								L=2.0m	L=2.5m (支保1段)	L=2.5m (支保2段)	L=3.0m	L=3.5m	L=4.0m		1段	2段	3段			
	上流	下流	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m		m
8103	8103-2	8103-3	52.00	52.00	0.85	2.16				52.00							52.00			
〃	8103-3	8103-4	52.00	52.00	0.85	2.54					52.00						52.00			
〃	8103-4	8103-5	53.00	52.25	0.85	2.93						52.25					52.25			
8100-1	+12.0m	8100-1-7	8.00	8.00	0.85	1.46		8.00							8.00					
〃	8100-1-7	8100-2-1	14.00	14.00	0.85	1.52		14.00							14.00					
8100-2	8100-2-1	8100-2-2	18.00	18.00	0.85	1.62		18.00							18.00					
〃	8100-2-2	8099-3-1	28.00	27.00	0.85	1.79		27.00							27.00					
8099-2	+30.0m	8099-2-6	13.00	13.00	0.85	1.71		13.00							13.00					
〃	8099-2-6	8099-2-7	14.00	14.00	0.85	1.97			14.00						14.00					
〃	8099-2-7	+6.7m	6.70	6.70	0.85	2.13				6.70						6.70				
〃	+6.7m	8110-1-1	2.30	1.55	0.85	2.13				1.55						1.55				
合計			261.00					80.00	14.00	60.25	52.00	52.25			94.00	164.50				

7-4 工区 補助 1/1
管径 φ150

掘削深算定表

路 線 番 号	人 孔 番 号		路 線 延 長	掘 削 延 長 L	掘 削 幅	平 均 掘 削 H	素掘り	土留工												摘 要
								アルミ矢板						掘削深						
								L=2.0m	L=2.5m (支保1段)	L=2.5m (支保2段)	L=3.0m	L=3.5m	L=4.0m	H=1.5m 以下	L=2.0m 以下	L=2.5m 以下	L=3.0m 以下	L=3.5m 以下	L=3.8m 以下	
	延長	延長					延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長				
	上流	下流	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
8103	8103-2	8103-3	52.00	52.00	0.85	2.16				52.00						52.00				
〃	8103-3	8103-4	52.00	52.00	0.85	2.54					52.00						52.00			
〃	8103-4	8103-5	53.00	52.25	0.85	2.93						52.25					52.25			
8100-1	+12.0m	8100-1-7	8.00	8.00	0.85	1.46		8.00						8.00						
〃	8100-1-7	8100-2-1	14.00	14.00	0.85	1.52		14.00							14.00					
8100-2	8100-2-1	8100-2-2	18.00	18.00	0.85	1.62		18.00							18.00					
〃	8100-2-2	8099-3-1	28.00	27.00	0.85	1.79		27.00							27.00					
8099-2	+30.0m	8099-2-6	13.00	13.00	0.85	1.71		13.00							13.00					
〃	8099-2-6	8099-2-7	14.00	14.00	0.85	1.97			14.00						14.00					
〃	8099-2-7	+6.7m	6.70	6.70	0.85	2.13				6.70					6.70					
〃	+6.7m	8110-1-1	2.30	1.55	0.85	2.13				1.55					1.55					
合計			261.00					80.00	14.00	60.25	52.00	52.25		8.00	86.00	60.25	104.25			

1号組立マンホール設置工（7-4工区・補助路線）

7-4 工区 補助

1号組立マンホール設置工総括表

名 称	細 別	単位	数 量	摘 要
鉄 蓋	受枠共T-14	個	4	
〃	受枠共T-25	〃		
調整金具	25mmまで	〃	3	
〃	45mmまで	〃	1	
調整リング	H=50mm	〃		
〃	H=100mm	〃	1	
〃	H=150mm	〃	3	
斜壁ブロック	600×900 H=300mm	〃		
〃	600×900 H=450mm	〃	3	
〃	600×900 H=600mm	〃	1	
床版斜壁	H=150mm	〃		
直壁ブロック	H=300mm	〃		
〃	H=600mm	〃		
〃	H=900mm	〃	1	
〃	H=1200mm	〃		
〃	H=1500mm	〃		
躯体ブロック	H=600mm	〃		
〃	H=900mm	〃	1	
〃	H=1200mm	〃	3	
〃	H=1500mm	〃		
〃	H=1800mm	〃		
底版ブロック		〃	4	
ブロック据付工	H≤2.0m	箇所	3	
〃	2.0m<H≤3.0m	〃	1	
〃	3.0m<H≤4.0m	〃		
削孔工	VU φ 100用	〃		
〃	VU φ 150用	〃	5	
〃	VU φ 200用	〃		
底 部 工	組立式(本管 φ 150)	〃	4	
〃	組立式(本管 φ 200)	〃		

1号組立マンホール底部工計算表

7-4 工区補助

【本管 $\phi 150$ 】

[illegible]

小口径塩ビマンホール設置工（7-4工区・補助路線）

小口径塩ビマンホール総括表

7-4 工区 補助

[illegible]

7-4 工区 補助 1/1

1.79	平均深

枘・取付管布設工（7-4工区・補助路線）

7-4 工区 補助

[illegible]

柵・取付管布設工総括表(2)

7-4 工区 補助

名 称	細 別	単位	数 量	摘 要
柵・取付管布設工				
小口径汚水柵	マルチ柵 φ200-150	個		
〃	マルチ柵 φ200-100	個	7	
硬質塩化ビニル管	プレーンエント'直管 VUφ150 L=4.0m/本	本		
〃	プレーンエント'直管 VUφ100 L=4.0m/本	本	8	31.10÷4.0m/本
90° 支管	φ200×φ150	個		
〃	φ200×φ100	個		
〃	φ150×φ150	個		
〃	φ150×φ100 (通常)	個	3	
〃	φ150×φ100 (コンパクト)	個		
異径ソケット	φ150×φ100	個		小口径マンホールにて計上
可とう継手	φ100	個	4	
ゴム輪受口自在曲管	φ150×0°	個		
〃	φ100×0°	個	7	
〃	φ100×30°	個		
〃	φ150×60°	個		
〃	φ100×60°	個	3	
〃	φ150×75°	個		
〃	φ100×75°	個		
接着受けロカラー継手	φ200	個	7	
〃	φ150	個		
〃	φ100	個	10	
塩ビ製キャップ	VUφ150	個		
〃	VUφ100	個		
ドロップ柵用落差管	VUφ150	本		
〃	VUφ100	本		
公共柵蓋	塩ビ製	個	5	
〃	铸铁製	個	2	
公共柵蓋台座		個	2	
公共柵蓋内蓋	塩ビ製密閉式	個	2	
立 上 り 管	硬質塩ビプレーンエント'直管 VUφ200 L=4.0m/本	本	2	6.00÷4.0m/本

7-4 工区 補助

[illegible]

7-4 工区 補助

[illegible]

柵・取付管布設土工集計表(1)

[illegible]

柵・取付管布設舗装工集計表(2)

[illegible]

柵・取付管布設工集計表(1)

[illegible]

柵・取付管布設工集計表(2)

[illegible]

小口径污水樹 樹深計算檢討表

7-4 工区 補助

7-4 工区 補助

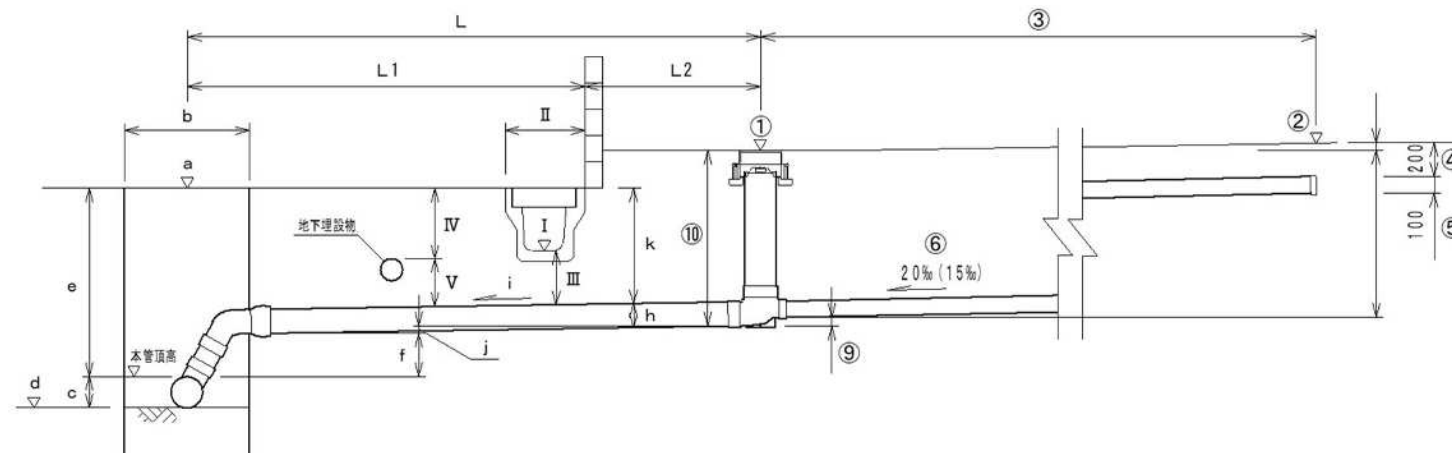
[illegible]

1/1

7-4 工区 補助

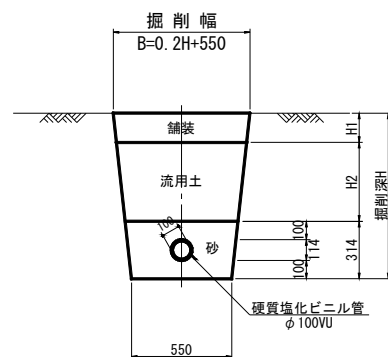
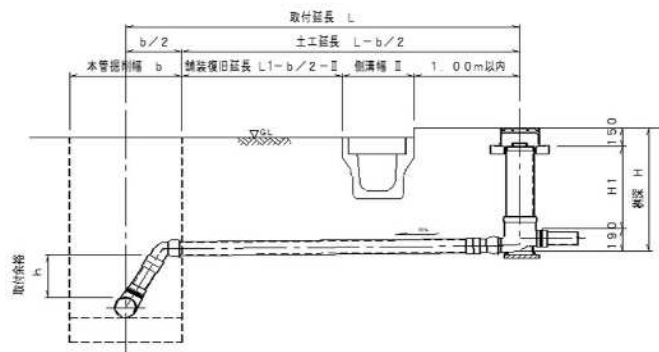
[illegible]

①		
取付管延長	人孔取付 (コンクリ製)	その他取付
3m>L		1
3m≤L<5m	2	
5m≤L	2	2



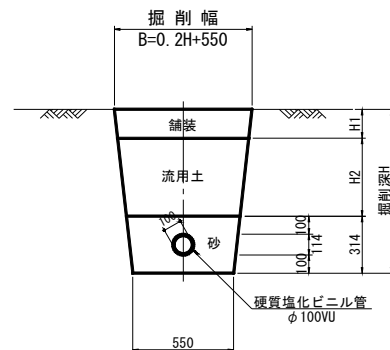
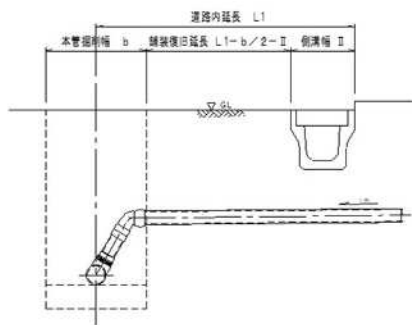
小口径汚水枳及び取付管土工計算書

表 1 工程掘削量計算表																								
所 属 管 渠								掘 削 工											管 基 礎 工	埋 戻 工		残 土 処 分	備 考	
路 線 番 号	宅 地 番 号	氏 名	本 管 掘 削 幅 b (m)	底 掘 削 幅 取 付 管 b' (m)	取 付 延 長 L (m)	道 路 内 延 長 L1 (m)	水 路 控 除 II (m)	道 路 種 別	表 層 厚 (m)	舗 装 全 厚 (m)	道 路 内 掘 削 深 (m)	平 均 掘 削 幅 取 付 管 b2 (m)	道 路 内 掘 削 延 長 (m³)	道 路 内 掘 削 土 量 (m³)	宅 地 内 掘 削 深 (m)	平 均 掘 削 幅 取 付 管 b3 (m)	宅 地 内 掘 削 延 長 (m³)	宅 地 内 掘 削 土 量 (m³)		掘 削 全 土 量 (m³)	(m)			砂 (m³)
8099-3	99		1.50	0.55	6.00	5.00	1.80	市道As	0.05	0.30	1.50	0.70	2.45	2.49	1.40	0.69	1.00	0.97	3.46	3.45	0.38	2.25	0.96	防護Co
8101	104		0.85	0.55	1.70	0.70		市道As	0.05	0.30	1.28	0.68	0.28	0.23	1.30	0.68	1.00	0.88	1.11	1.28	0.14	0.79	0.23	
8101	105		1.50	0.55	3.70	2.70		市道As	0.05	0.30	1.24	0.67	1.95	1.55	1.30	0.68	1.00	0.88	2.43	2.95	0.32	1.48	0.79	
8101	106		1.50	0.55	3.60	2.60	1.20	市道As	0.05	0.30	1.66	0.72	0.65	0.75	1.50	0.70	1.00	1.05	1.80	2.85	0.31	2.21	-0.66	
8103	110-1		2.00	0.55	5.50	4.50	0.52	市道As	0.05	0.30	2.10	0.76	2.98	4.64	2.80	0.83	1.00	2.32	6.96	4.50	0.49	6.00	0.29	
8103	110-2		0.85	0.55	5.10	4.10	0.52	市道As	0.05	0.30	1.91	0.74	3.16	4.35	2.30	0.78	1.00	1.79	6.14	4.68	0.51	5.06	0.52	
8103	111		0.85	0.55	5.50	4.50	0.50	市道As	0.05	0.30	1.69	0.72	3.58	4.23	1.70	0.72	1.00	1.22	5.45	5.08	0.56	4.14	0.85	
合 計																			27.35	24.79	2.71	21.93	2.98	


$$\text{道路内掘削深} = \text{道路地盤高}a - (\text{枅設置地盤高}① - \text{枅深}⑩) + 0.10\text{m}$$
$$\text{道路内掘削延長} = L_1 - b/2 - \Pi$$
$$\text{道路内掘削土量} = b_2 \times \text{道路内掘削延長} \times (\text{道路内掘削深} - \text{表層厚})$$
$$\text{宅地内掘削深} = \text{柁深} \textcircled{10} + 0.10\text{m}$$
$$\text{宅地内掘削延長} = L - L_1$$
$$\text{宅地内掘削土量} = b3 \times \text{宅地内掘削延長} \times \text{宅地内掘削深}$$
$$\text{掘削幅} = ((H * 0.2) + 0.55) + 0.55 / 2$$

小口径汚水枳及び取付管舗装工計算書

所 属 管 渠							舗 装 取 壊 し										仮 復 旧							備 考	
路 線 番 号	宅 地 番 号	氏 名	本 管 開 削 幅 b (m)	道 路 内 延 長 L1 (m)	水 路 控 除 II (m)	取 付 管 幅 b4 (m)	道 路 種 別	取 壊 し 延 長 (m)	表 層 厚 (m)	舗 装 全 厚 (m)	舗 装 切 断 数 (切)	舗 装 切 断 工 As (m)	舗 装 切 断 工 Co (m)	舗 装 版 破 碎 工 As (m ²)	舗 装 版 破 碎 工 Co (m ²)	産 廃 処 分 As (m ³)	産 廃 処 分 Co (m ³)	市 道 As (m ²)	市 道 Con (m ²)	私 道 As (m ²)	歩 道 As (m ²)	砂 利 道 (m ²)	(m ²)	(m ²)	
8099-3	99		1.50	5.00	1.80	0.85	市道As	2.45	0.05	0.30	2	4.90		2.08		0.10		2.08							
8101	104		0.85	0.70		0.81	市道As	0.28	0.05	0.30	2	0.56		0.23		0.01		0.23							
8101	105		1.50	2.70		0.80	市道As	1.95	0.05	0.30	2	3.90		1.56		0.08		1.56							
8101	106		1.50	2.60	1.20	0.88	市道As	0.65	0.05	0.30	2	1.30		0.57		0.03		0.57							
8103	110-1		2.00	4.50	0.52	0.97	市道As	2.98	0.05	0.30	2	5.96		2.89		0.14		2.89							
8103	110-2		0.85	4.10	0.52	0.93	市道As	3.16	0.05	0.30	2	6.32		2.94		0.15		2.94							
8103	111		0.85	4.50	0.50	0.89	市道As	3.58	0.05	0.30	2	7.16		3.19		0.16		3.19							
合 計												30.10		13.46		0.67		13.46							



防護コンクリート工（取付管水路横断部）

[illegible]

付 帯 工 (7-4工区・補助路線)

付帶工總括表

[illegible]

付帯工集計表

7-4 工区 補助

工 種				単位	数量
舗装切断工	As舗装	t=20cm以下	449.60	m	479.70
	Co舗装	t=20cm以下	67.40	m	67.40
舗装取壊し工	As舗装	t=10cm以下	191.08	m ²	204.54
	Co舗装	t=10cm	28.65	m ²	28.65
IRブロック取外工	IR舗装	t=8cm		m ²	
仮復旧工	Co舗装 (クッションヤーン)	t=20cm	28.65	m ²	28.65
	As舗装	t=3cm		m ²	
	As舗装	t=3cm		m ²	
	As舗装	t=3cm		m ²	
	As舗装	t=3cm	191.08	m ²	204.54
路盤掘削工	Co舗装	t=10cm		m ³	
	As舗装	t=2cm		m ³	
本復旧工表層工	As舗装 1.4≦b≦3.0	t=3cm		m ²	
	As舗装 3.0<b	t=3cm		m ²	
	As舗装 1.4≦b≦3.0	t=5cm		m ²	
	As舗装 3.0<b	t=5cm		m ²	
	Co舗装	t=10cm		m ²	
	砂利道	t=10cm		m ²	
ガラ処分	As殻		9.57	m ³	10.24
	Co殻		2.87	m ³	2.87
発生土処理工	土砂		+	m ³	
区画線復旧工	白実線	W=15cm		m	
	白実線	W=30cm		m	
	黄実線	W=30cm		m	
	文字等	W=15cm換算		m	

付帯工（本管）計算表

7-4 工区 補助

1/1

路線番号	人 孔 号		舗装種別	道路幅員	路線延長	舗装延長	掘削幅	復旧幅	掘削時								仮復旧工 舗装種別					舗装切断	舗装取壊し				ガラ処分				路盤掘削		表層工						
									舗装切断 t=20cm以下		舗装取壊し		ガラ処分				舗装種別						舗装取壊し				ガラ処分												
	Co	As							Co t=10cm	As t=10cm以下	Co t=10cm	As t=3cm	As t=5cm	As t=5cm	5 Co	4 As t=3cm	3 As t=3cm	2 As t=3cm	1 As t=3cm	As t=3cm	As t=10cm以下		Co t=10cm	Co m3	As m3	As m3	As m3	Co t=10cm	As t=2cm	As t=3cm	As t=3cm	As t=5cm	As t=5cm	Co t=10cm					
	①	②							①*2	①*2	①*2 *0.10	①*2 *0.03	①*2 *0.05	①*2 *0.05	①*2 ④	①*2 ⑤	①*2 ⑥	①*2 ⑦	①*2 ⑧	①*2 m	④~⑧ *0.03		④~⑧ *0.03	④~⑧ *0.03+	④~⑧ *0.03 *①	④~⑧ *0.03 *①	④~⑧ *①*0.05	⑥*0.10	⑧*0.02	⑨*③	⑨*③	⑨*③	⑨*③	⑨*③					
	①	②							③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘				
				m	m	m	m	m	m	m	m2	m2	m3	m3	m3	m3	m2	m2	m2	m2	m2	m	m2	m2	m2		④~⑧ *0.03	④~⑧ *0.03	④~⑧ *0.03+		m3	m3	m2	m2	m2	m2	m2	m2	
						①	②	③	①*2	①*2	①*2	①*2	①*2 *0.10	①*2 *0.03	①*2 *0.05	①*2 *0.05	①*2	①*2	①*2	①*2	①*2	①*2	④~⑧	(③-②) *①	(③-②) *①	(③-②) *①*0.10													
8103	8103-2	8103-3	市道As		52.00	52.00	0.85			104.00		44.20				2.21						44.20																	
"	8103-3	8103-4	市道As		52.00	52.00	0.85			104.00		44.20				2.21						44.20																	
"	8103-4	8103-5	市道As		52.25	52.25	0.85			104.50		44.41				2.22						44.41																	
8100-1	+12.0m	8100-1-7	市道As		8.00	8.00	0.85			16.00		6.80				0.34						6.80																	
"	8100-1-7	8100-2-1	市道As		14.00	14.00	0.85			28.00		11.90				0.60						11.90																	
8100-2	8100-2-1	8100-2-2	市道As		18.00	18.00	0.85			36.00		15.30				0.77						15.30																	
"	8100-2-2	8099-3-1	市道As		27.00	27.00	0.85			54.00		22.95				1.15						22.95																	
8099-2	+30.0m	8099-2-6	Co舗装		13.00	13.00	0.85	0.85		26.00		11.05		1.11			11.05																						
"	8099-2-6	8099-2-7	Co舗装		14.00	14.00	0.85	0.85		28.00		11.90		1.19			11.90																						
"	8099-2-7	+6.7m	Co舗装		6.70	6.70	0.85	0.85		13.40		5.70		0.57			5.70																						
"	+6.7m	8110-1-1	市道As		1.55	1.55	0.85			3.10		1.32				0.07						1.32																	
											</																												

令和7年度

公共下水道 汚水枝線（7-4工区）築造工事
（尾崎西分地区面整備）

推進工 数量計算書
（補助路線）

推進工数量計算書
(7-4工区・補助路線)

1. 本管推進工（低耐荷力泥土圧方式）

[illegible]

細別

推進用硬質塩化ビニール管（低耐荷力泥土圧方式）

数 量 計 算 書															
管 渠 諸 元		VP φ 200mm													
路 線 番 号		8103			8101			8099-3				単位	合計	摘要	
立 坑 番 号	8103-5		8103-6	8101-1	8101-2	8099-3-1		8110-1-1							
種 別	到達立坑		発進・到達立坑	発進立坑	到達立坑	発進立坑		到達立坑							
推 進 方 向	← ← → ← →														
人 孔 形 状	内径0.900 1号組立		内径1.200 2号組立	内径1.200 2号組立	内径1.200 2号組立	内径1.200 2号組立		内径1.200 2号組立							
立 坑 形 状	外径1.500 φ 1500		外径2.000 φ 2000	外径2.000 φ 2000	外径1.500 φ 1500	外径2.000 φ 2000		外径1.500 φ 1500							
路 線 延 長		61.50		14.00	54.50		12.50		17.50				m	160.00	
管 渠 延 長		60.45		12.80	53.30		11.30		16.30				m	154.15	
推 進 延 長		59.75		12.00	52.75		10.75		15.75				m	151.00	
管布設延長		0.70		0.80	0.55		0.55		0.55				m	3.15	
推進管本数		61		13	54		12		17				本	157	
(管渠延長÷1.0)															
スクリコンベア類撤去工		59.75		12.00	52.75		10.75		15.75				m	151.00	
滑材注入工		59.75		12.00	52.75		10.75		15.75				m	151.00	
掘削添加材注入工		59.75		12.00	52.75		10.75		15.75				m	151.00	
発生土処理		0.216^2（管外径）×π/4＝				0.037 m^3/m						m^3	5.58		
		2.21		0.44	1.95	0.40		0.58							

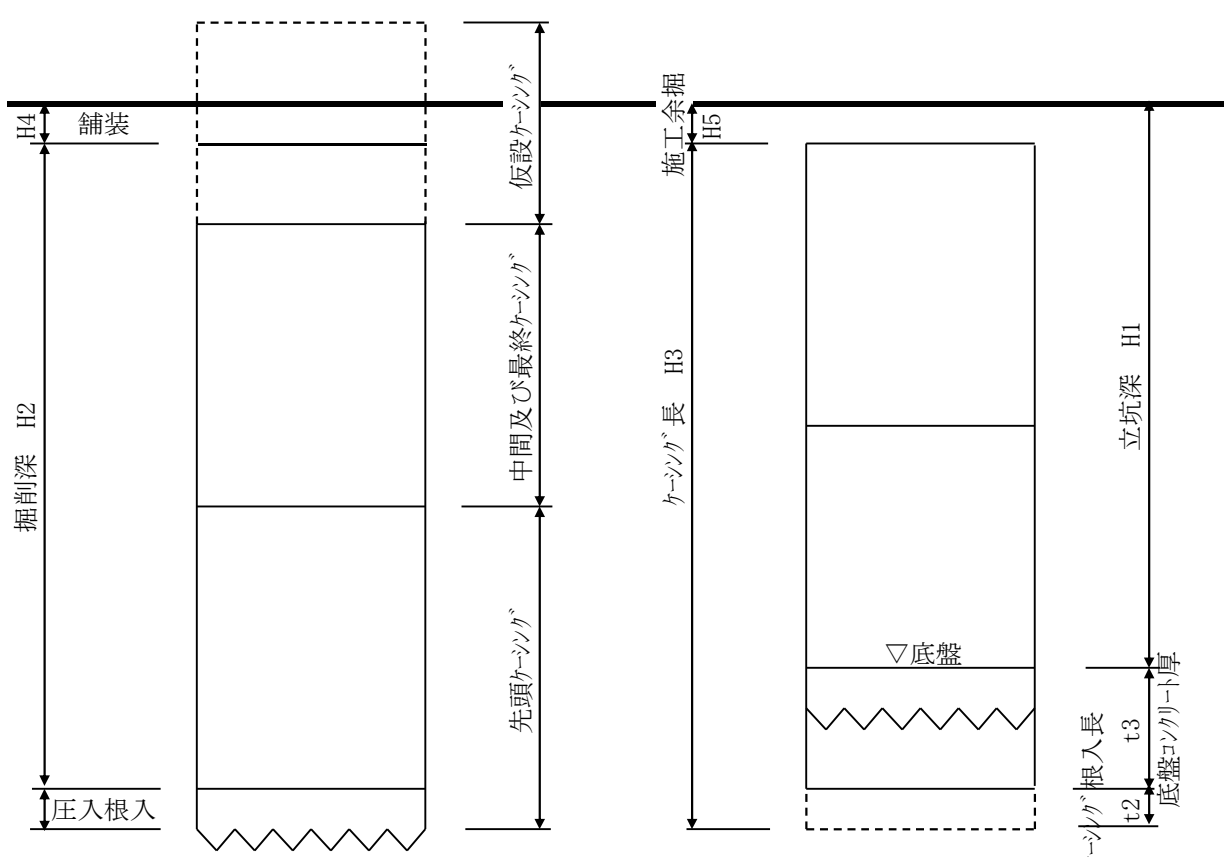
仮設備工(小口径)

数量計算書

[illegible]

2. 小型立坑工（発進 ϕ 2000）

費目	工種	φ 2000mm			
管路	立坑工	8103-6	発進	鋼製ケーシング式	立坑深 H=3.940m
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8103-6					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	4.94
		圧入掘削積込工（φ 2000以下）	粘性土（N≦5）	m	2.00
		掘削深≦9.0m	粘性土（5<N≦30）	m	
			砂質土（N≦30）	m	2.94
			砂質土（30<N≦50）	m	
			礫質土（N≦30）	m	
			礫質土（30<N≦50）	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	6.3
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	11.72
		スクラップ		t	0.855
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	3.10
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	4.1
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	1.2
		泥水処分費		m3	1.2
	埋戻工	改良土		m3	2.2
		流動化処理土		m3	3.9
	発生土処理工			m3	13.5
	埋戻土運搬工			m3	2.2
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	7.29
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	3.14
	Asガラ処分工			m3	0.16
仮復旧工	表層工（t=3cm）	再生粗粒度As		m2	2.61
	上層路盤工（t=12cm）	粒調碎石		m2	2.61
	下層路盤工（t=15cm）	再生クラッシュラン		m2	2.61

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工										
数量計算書										
細別 種目		計 算 式						単位	数 量	
N0. 8103-6 立坑 発進		立坑形状								
		立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm								
		掘削用 $A=\pi/4\times2.024^2=3.22\text{ m}^2$								
		埋戻用 $A=\pi/4\times2.000^2=3.14\text{ m}^2$								
										
鋼製ケーシング 圧入掘削		舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 4.940 m								
圧入掘削積込み工		φ 2000mm以下								
		土質	粘性土		砂質土		礫質土			
		範囲	N≤5	5<N≤30	N≤30	30<N≤50	N≤30	30<N≤50		
		掘削	2.000		2.940				m	4.940
		深さ	掘削深≤9.0m							
ケーシング 溶接工		呼び径D=	2000	mm	溶接長	6.3	m/箇所	箇所		1
ケーシング 引上工		t 1=	0.90	m				m		0.90
ケーシング 撤去工		φ 2000mm以下						箇所		1
		撤去延長						m		1.360
		ケーシング 切断 $L=\pi\times2.00\text{m}+1.360\times4=$						m		11.72
スクラップ		W= 1.360 × 0.615								
流出入管外径 φ 114		$+\pi/4\times0.214^2\times0.0942\times1$								
流出入管外径 φ 165		$+\pi/4\times0.265^2\times0.0942\times$								
流出入管外径 φ 216		$+\pi/4\times0.316^2\times0.0942\times2$						t		0.855

種別
鋼製ケーシング式土留工及び土工

鋼製ケーシング 式土留工及び土工

数量計算書

[illegible]

鋼製ケーシング式土留工及び土工

数量計算書

細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8103-6 立坑			
鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		2.2
	埋戻部 $V = 3.14 \text{m}^2 \times 1.200 \text{m} =$ 3.77		2.2
	上部工 $V = \pi/4 \times (0.82^2 + 1.40^2) / 2 \times 0.490$ -0.51		
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 0.710$ -1.09		
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		3.9
	埋戻部 $V = 3.14 \text{m}^2 \times 2.440 \text{m} =$ 7.66		3.9
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 2.440$ -3.76		
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.300 \times 2$ -0.02		
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.114^2 \times 0.300 \times 1$ -0.01		
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 3.22 \times 4.94 - 2.20 / 0.90$	m3	13.5
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 2.20$	m3	2.2
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83		
	$(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	7.29
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 2.000^2$	m2	3.14
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 2.000^2 \times 0.05$	m3	0.16
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61
路盤工	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8103-6 発進立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回
	$N = (1.4 + 4.2 + 0.6 + 0.6 + 0.5) \div 8$			
	$N = 0.9$ 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	$T1 = 1.4$ h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	$T2 = 4.2$ h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	$N \leq 5$	2.000	0.8
		$5 < N \leq 30$		0.8
	砂質土	$N \leq 30$	2.940	0.9
		$30 < N \leq 50$		0.9
	礫質土	$N \leq 30$		1.0
		$30 < N \leq 50$		1.0
	計		4.940	4.2
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 6.3m/箇所			
	$T3 =$ 溶接延長 6.3m $\times$ 0.1h $=$ 0.6 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	$T4 =$ 底盤コンクリート量 3.1m ³ $\times$ 0.2h $=$ 0.6 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	$T5 =$ ケーシング引上長 0.9m $\times$ 0.5h $=$ 0.5 h			

費目 管路	工種 ϕ 2000mm 立坑工 8101-1 発進 鋼製ケーシング式 立坑深 H=4.137m				
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8101-1					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	5.14
		圧入掘削積込工(ϕ 2000以下)	粘性土(N $\leq$ 5)	m	2.00
		掘削深 $\leq$ 9.0m	粘性土(5<N $\leq$ 30)	m	
			砂質土(N $\leq$ 30)	m	3.14
			砂質土(30<N $\leq$ 50)	m	
			礫質土(N $\leq$ 30)	m	
			礫質土(30<N $\leq$ 50)	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	6.3
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	11.74
		スクラップ		t	0.866
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	3.10
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	4.3
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	1.2
		泥水処分費		m3	1.2
	埋戻工	改良土		m3	2.1
		流動化処理土		m3	4.2
	発生土処理工			m3	14.2
	埋戻土運搬工			m3	2.1
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	7.29
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	3.14
	Asガラ処分工			m3	0.16
仮復旧工	表層工 (t=3cm)	再生粗粒度As		m2	2.61
	上層路盤工 (t=12cm)	粒調碎石		m2	2.61
	下層路盤工 (t=15cm)	再生クラッシャーラン		m2	2.61

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工										
数 量 計 算 書										
細別 種目		計 算 式						単位	数 量	
N0. 8101-1 立坑 発進		立坑形状								
		立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm								
		掘削用 $A=\pi/4\times2.024^2=3.22$ m2								
		埋戻用 $A=\pi/4\times2.000^2=3.14$ m2								
鋼製ケーシング圧入掘削		舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 5.137 m								
圧入掘削積込み工		φ 2000mm以下								
		土質	粘性土		砂質土		礫質土			
		範囲	N≤5	5<N≤30	N≤30	30<N≤50	N≤30	30<N≤50		
		掘削	2.000		3.137				5.137	
		深さ	掘削深≤9.0m							
ケーシング溶接工		呼び径D=	2000	mm	溶接長	6.3	m/箇所	箇所	1	
ケーシング引上工		t 1=	0.90	m					m	0.90
ケーシング撤去工		φ 2000mm以下						箇所	1	
		撤去延長						m	1.363	
		ケーシング切断 $L=\pi\times2.00\text{m}+1.363\times4=$						m	11.74	
スクラップ		W= 1.363 × 0.615								
流出入管外径 φ 319		$+\pi/4\times0.419^2\times0.0942\times1$								
流出入管外径 φ 165		$+\pi/4\times0.265^2\times0.0942\times$								
流出入管外径 φ 216		$+\pi/4\times0.316^2\times0.0942\times2$						t	0.866	

種別
鋼製ケーシング式土留工及び土工

鋼製ケーシング 式土留工及び土工

数量計算書

[illegible]

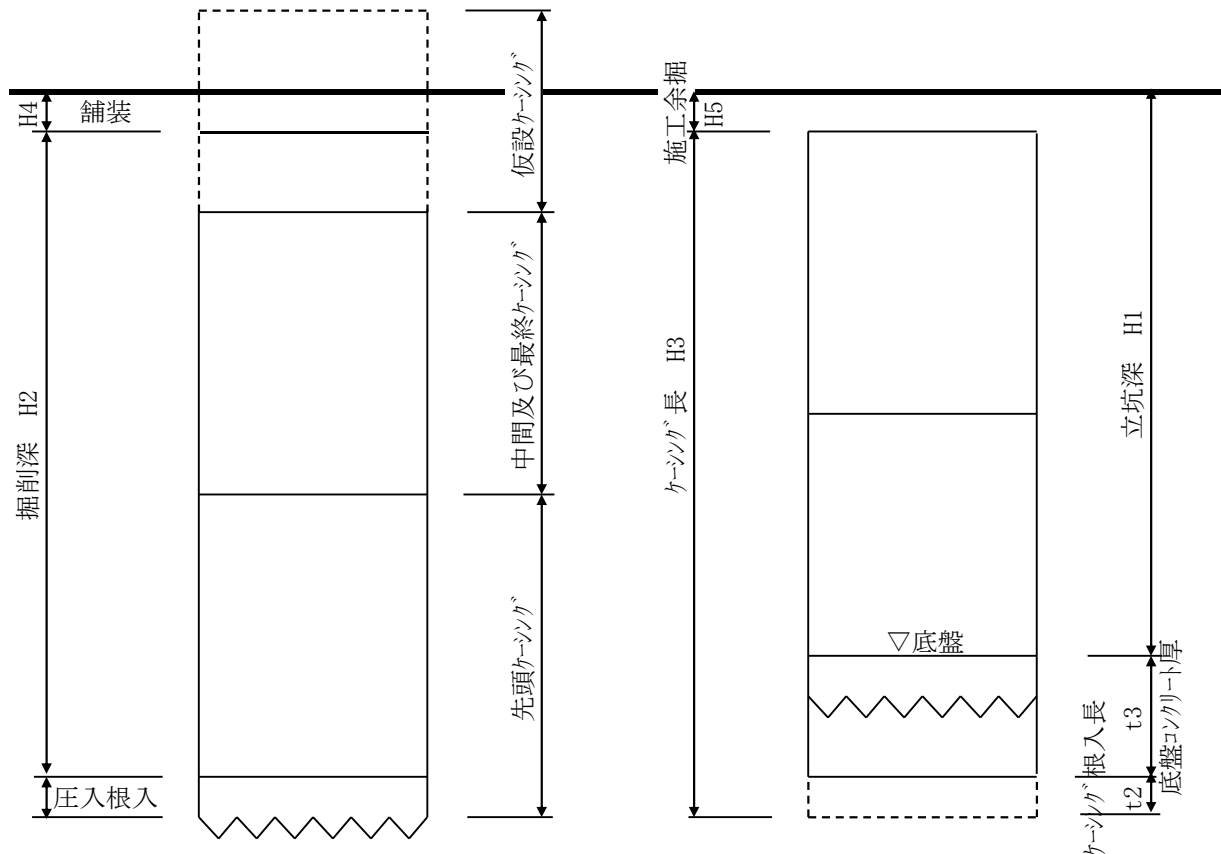
種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工			
数量計算書			
細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8101-1 立坑 鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		2.1
	埋戻部 $V = 3.14\text{m}^2 \times 1.200\text{m} =$		3.77
	上部工 $V = \pi/4 \times (0.82^2 + 1.40^2) / 2 \times 0.387$		-0.40
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 0.813$		-1.25
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		4.2
	埋戻部 $V = 3.14\text{m}^2 \times 2.637\text{m} =$		8.28
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 2.637$		-4.06
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.165^2 \times 0.300 \times 1$		-0.01
	$V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.300 \times 2$		-0.02
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 3.22 \times 5.14 - 2.10 / 0.90$	m3	14.2
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 2.10$	m3	2.1
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83		
	$(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	7.29
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 2.000^2$	m2	3.14
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 2.000^2 \times 0.05$	m3	0.16
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61
路盤工	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8101-1 発進立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回
	$N = (1.4 + 4.4 + 0.6 + 0.6 + 0.5) \div 8$			
	$N = 0.9$ 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	$T1 = 1.4$ h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	$T2 = 4.4$ h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	$N \leq 5$	2.000	0.8
		$5 < N \leq 30$		0.8
	砂質土	$N \leq 30$	3.137	0.9
		$30 < N \leq 50$		0.9
	礫質土	$N \leq 30$		1.0
		$30 < N \leq 50$		1.0
	計		5.137	4.4
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 6.3m/箇所			
	$T3 =$ 溶接延長 6.3m $\times$ 0.1h $=$ 0.6 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	$T4 =$ 底盤コンクリート量 3.1m ³ $\times$ 0.2h $=$ 0.6 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	$T5 =$ ケーシング引上長 0.9m $\times$ 0.5h $=$ 0.5 h			

費目	工種 ϕ 2000mm				
管路	立坑工	8099-3-1	発進 鋼製ケーシング式	立坑深 H=4.499m	
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8099-3-1					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	5.50
		圧入掘削積込工（ ϕ 2000以下）	粘性土（ $N \leq 5$ ）	m	1.55
		掘削深 ≤ 9.0 m	粘性土（ $5 < N \leq 30$ ）	m	
			砂質土（ $N \leq 30$ ）	m	3.95
			砂質土（ $30 < N \leq 50$ ）	m	
			礫質土（ $N \leq 30$ ）	m	
			礫質土（ $30 < N \leq 50$ ）	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	6.3
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	11.89
		スクラップ		t	0.876
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	3.10
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	1
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	4.7
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	1.2
		泥水処分費		m3	1.2
	埋戻工	改良土		m3	2.2
		流動化処理土		m3	4.8
	発生土処理工			m3	15.3
	埋戻土運搬工			m3	2.2
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	7.29
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	3.14
	Asガラ処分工			m3	0.16
仮復旧工	表層工（t=3cm）	再生粗粒度As		m2	2.61
	上層路盤工（t=12cm）	粒調碎石		m2	2.61
	下層路盤工（t=15cm）	再生クラッシャーラン		m2	2.61

鋼製ケーシング式土留工及び土工

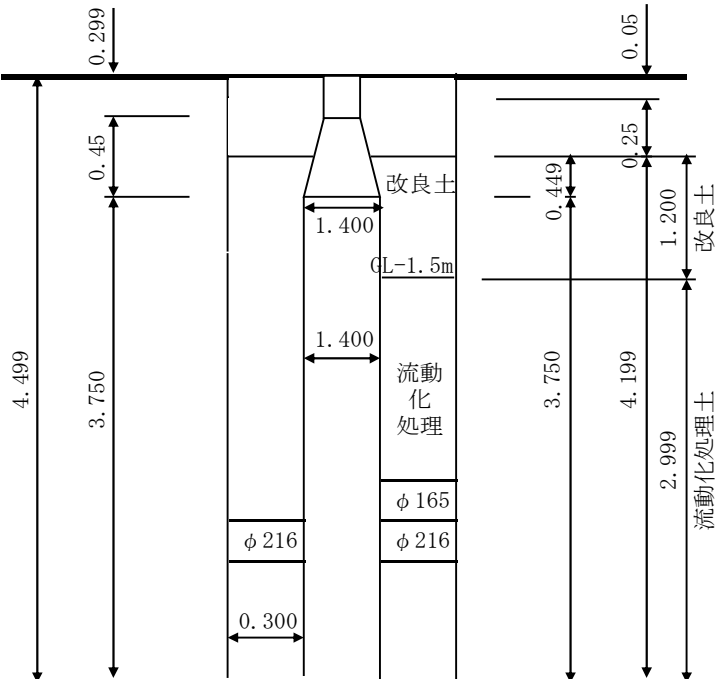
細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8099-3-1 立坑 発進	立坑形状		
	立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm		
	掘削用 $A = \pi / 4 \times 2.024^2 = 3.22 \text{ m}^2$		
	埋戻用 $A = \pi / 4 \times 2.000^2 = 3.14 \text{ m}^2$		



鋼製ケーシング 圧入掘削	舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 5.499 m								
圧入掘削積込み工	φ 2000mm以下								
	土質	粘性土		砂質土		礫質土			
	範囲	N≤5	5<N≤30	N≤30	30<N≤50	N≤30	30<N≤50		
	掘削	1.549		3.950				m	5.499
	深さ	掘削深≤9.0m							
ケーシング 溶接工	呼び径D= 2000 mm 溶接長 6.3 m/箇所							箇所	1
ケーシング 引上工	t l= 0.90 m							m	0.90
ケーシング 撤去工	φ 2000mm以下							箇所	1
	撤去延長							m	1.401
	ケーシング 切断 L = π×2.00m+1.401×4 =							m	11.89
スクラップ	W= 1.401 × 0.615								
流出入管外径 φ 114	+ π/4 × 0.214^2 × 0.0942 ×								
流出入管外径 φ 165	+ π/4 × 0.265^2 × 0.0942 ×								
流出入管外径 φ 216	+ π/4 × 0.316^2 × 0.0942 × 2							t	0.876

鋼製ケーシング式土留工及び土工

[illegible]

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工			
数量計算書			
細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8099-3-1 立坑 鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		2.2
	埋戻部 $V = 3.14\text{m}^2 \times 1.200\text{m} =$		3.77
	上部工 $V = \pi/4 \times (0.82^2 + 1.40^2) / 2 \times 0.449$		-0.46
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 0.751$		-1.16
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		4.8
	埋戻部 $V = 3.14\text{m}^2 \times 2.999\text{m} =$		9.42
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 2.999$		-4.62
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.300 \times 2$		-0.02
	$V = \pi/4 \times 0.165^2 \times 0.300 \times 1$		-0.01
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 3.22 \times 5.50 - 2.20 / 0.90$	m3	15.3
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 2.20$	m3	2.2
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83		
	$(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	7.29
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 2.000^2$	m2	3.14
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 2.000^2 \times 0.05$	m3	0.16
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61
路盤工	$\pi/4 \times 2.000^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	2.61

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8099-3-1 発進立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 2.00 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回 1
	$N = (1.4 + 4.8 + 0.6 + 0.6 + 0.5) \div 8$			
	N = 1.0 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	T1= 1.4 h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	T2= 4.8 h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	$N \leq 5$	1.549	0.8 1.2
		$5 < N \leq 30$		0.8
	砂質土	$N \leq 30$	3.950	0.9 3.6
		$30 < N \leq 50$		0.9
	礫質土	$N \leq 30$		1.0
		$30 < N \leq 50$		1.0
	計		5.499	4.8
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 6.3m/箇所			
	T3= 溶接延長 6.3m × 0.1h = 0.6 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	T4= 底盤コンクリート量 3.1m ³ × 0.2h = 0.6 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	T5= ケーシング引上長 0.9m × 0.5h = 0.5 h			

3. 小型立坑工（到達 $\phi 1500$ ）

費目	工種	φ 1500mm			
管路	立坑工	8103-5	到達	鋼製ケーシング式	立坑深 H=3.355m
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8103-5					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	4.36
		圧入掘削積込工（φ 2000以下）	粘性土（N≦5）	m	1.91
		掘削深≦9.0m	粘性土（5<N≦30）	m	
			砂質土（N≦30）	m	2.45
			砂質土（30<N≦50）	m	
			礫質土（N≦30）	m	
			礫質土（30<N≦50）	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	4.7
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	10.49
		スクラップ		t	0.681
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	1.80
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	3.6
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	0.7
		泥水処分費		m3	0.7
	埋戻工	改良土		m3	1.2
		流動化処理土		m3	1.7
	発生土処理工			m3	6.6
	埋戻土運搬工			m3	1.2
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	5.63
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	1.77
	Asガラ処分工			m3	0.09
仮復旧工	表層工（t=3cm）	再生粗粒度As		m2	1.24
	上層路盤工（t=12cm）	粒調碎石		m2	1.24
	下層路盤工（t=15cm）	再生クラッシャーラン		m2	1.24

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工										
数 量 計 算 書										
細別 種目		計 算 式						単位	数 量	
N0. 8103-5 立坑 到達		立坑形状								
		立坑部A 径D 1.50 m 厚= 12 mm								
		掘削用 $A=\pi/4\times 1.524^2=1.82\text{ m}^2$								
		埋戻用 $A=\pi/4\times 1.500^2=1.77\text{ m}^2$								
鋼製ケーシング圧入掘削		舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 4.355 m								
圧入掘削積込み工		φ 2000mm以下								
		土質	粘性土		砂質土		礫質土			
		範囲	N≤5	5<N≤30	N≤30	30<N≤50	N≤30	30<N≤50		
		掘削	1.905		2.450				m	4.355
		深さ	掘削深≤9.0m							
ケーシング溶接工		呼び径D=	1500	mm	溶接長	4.7	m/箇所	箇所		1
ケーシング引上工		t 1=	0.90	m				m		0.90
ケーシング撤去工		φ 2000mm以下						箇所		1
		撤去延長						m		1.445
		ケーシング切断 $L=\pi\times 1.50\text{m}+1.445\times 4=$						m		10.49
スクラップ		W= 1.445 × 0.466								
流出入管外径 φ 114		$+\pi/4\times 0.214^2\times 0.0942\times$								
流出入管外径 φ 165		$+\pi/4\times 0.265^2\times 0.0942\times$								
流出入管外径 φ 216		$+\pi/4\times 0.316^2\times 0.0942\times 1$						t		0.681

種別
鋼製ケーシング式土留工及び土工

鋼製ケーシング 式土留工及び土工

数量計算書

[illegible]

鋼製ケーシング式土留工及び土工

細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8103-5 立坑 鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		1.2
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 1.200\text{m} =$ 2.12		1.2
	上部工 $V = \pi/4 \times (0.82^2 + 1.05^2) / 2 \times 0.525 =$ -0.37		
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.05^2 \times 0.675 =$ -0.58		
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		1.7
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 1.855\text{m} =$ 3.28		1.7
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.05^2 \times 1.855 =$ -1.61		
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.165^2 \times 0.225 \times 1 =$ -0.01		
	$V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.225 \times 1 =$ -0.01		
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 1.82 \times 4.36 - 1.20 / 0.90$	m3	6.6
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 1.20$	m3	1.2
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83 $(1.50 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	5.63
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 1.500^2$	m2	1.77
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 1.500^2 \times 0.05$	m3	0.09
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 1.500^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	1.24
路盤工	$\pi/4 \times 1.500^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	1.24

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8103-5 到達立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 1.50 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回
	$N = (1.4 + 3.7 + 0.5 + 0.4 + 0.5) \div 8$			
	$N = 0.8$ 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	$T1 = 1.4$ h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	$T2 = 3.7$ h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	$N \leq 5$	1.905	0.8
		$5 < N \leq 30$		0.8
	砂質土	$N \leq 30$	2.450	0.9
		$30 < N \leq 50$		0.9
	礫質土	$N \leq 30$		1.0
		$30 < N \leq 50$		1.0
	計		4.355	3.7
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 4.7m/箇所			
	$T3 =$ 溶接延長 4.7m $\times$ 0.1h $=$ 0.5 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	$T4 =$ 底盤コンクリート量 1.8m ³ $\times$ 0.2h $=$ 0.4 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	$T5 =$ ケーシング引上長 0.9m $\times$ 0.5h $=$ 0.5 h			

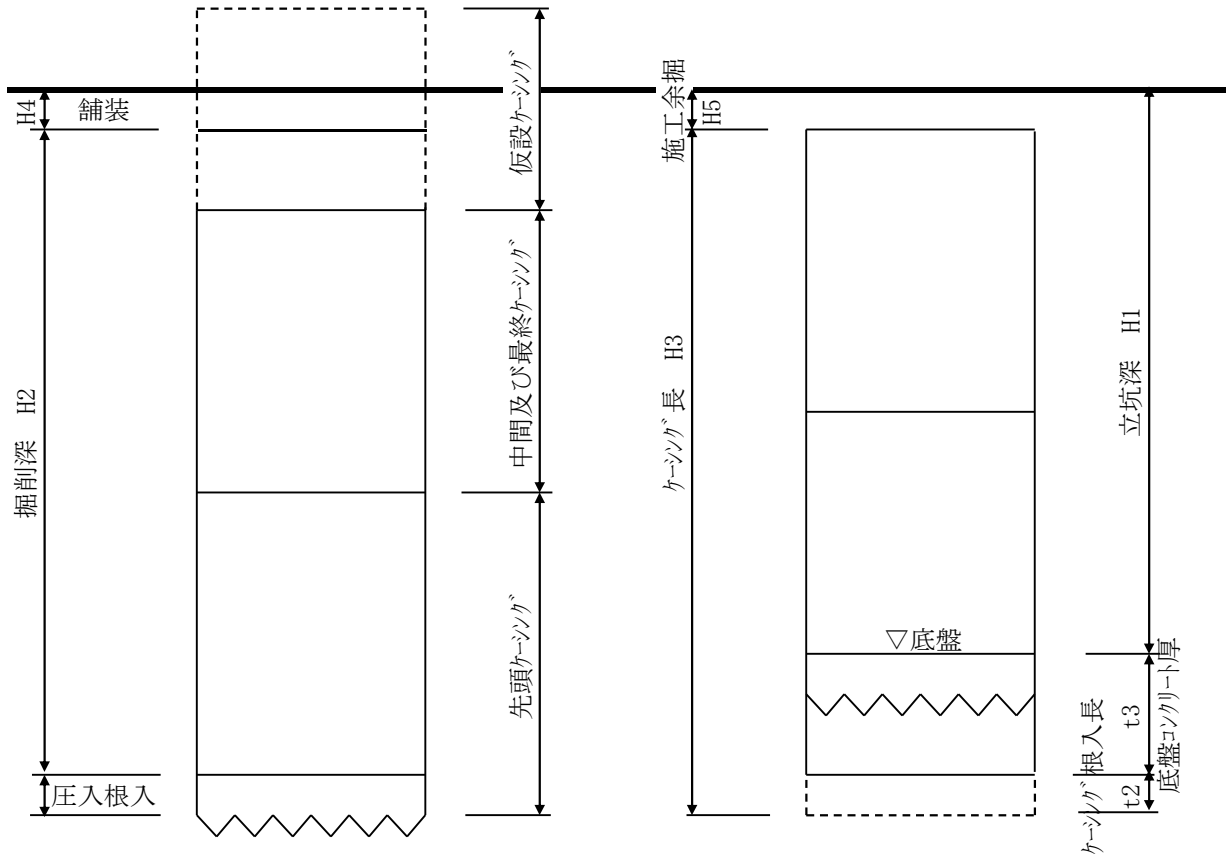
費目	工種	φ 1500mm			
管路	立坑工	8101-2	到達	鋼製ケーシング式	立坑深 H=4.346m
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8101-2					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	5.35
		圧入掘削積込工（φ 2000以下）	粘性土（N≦5）	m	1.50
		掘削深≦9.0m	粘性土（5<N≦30）	m	
			砂質土（N≦30）	m	3.85
			砂質土（30<N≦50）	m	
			礫質土（N≦30）	m	
			礫質土（30<N≦50）	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	4.7
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	10.13
		スクラップ		t	0.653
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	1.80
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	4.5
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	0.7
		泥水処分費		m3	0.7
	埋戻工	改良土		m3	0.6
		流動化処理土		m3	0.6
	発生土処理工			m3	9.1
	埋戻土運搬工			m3	0.6
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	5.63
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	1.77
	Asガラ処分工			m3	0.09
仮復旧工	表層工（t=3cm）	再生粗粒度As		m2	1.24
	上層路盤工（t=12cm）	粒調碎石		m2	1.24
	下層路盤工（t=15cm）	再生クラッシュラン		m2	1.24

種別

鋼製ケーシング式土留工及び土工

数量計算書

細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8101-2 立坑 到達	立坑形状		
	立坑部A 径D 1.50 m 厚= 12 mm		
	掘削用 $A = \pi / 4 \times 1.524^2 = 1.82 \text{ m}^2$		
	埋戻用 $A = \pi / 4 \times 1.500^2 = 1.77 \text{ m}^2$		



鋼製ケーシング 圧入掘削	舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 5.346 m							
圧入掘削積込み工	φ 2000mm以下							
	土質	粘性土		砂質土		礫質土		
	範囲	N ≤ 5	5 < N ≤ 30	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	
	掘削	1.500		3.846				m 5.346
	深さ	掘削深 ≤ 9.0m						
ケーシング 溶接工	呼び径D=	1500	mm	溶接長	4.7	m/箇所	箇所	1
ケーシング 引上工	t 1=	0.90	m				m	0.90
ケーシング 撤去工	φ 2000mm以下						箇所	1
	撤去延長						m	1.354
	ケーシング 切断 L = π × 1.50m + 1.354 × 4 =						m	10.13
スクラップ	W= 1.354 × 0.466							
流出入管外径 φ 114	+ π/4 × 0.214^2 × 0.0942 × 2							
流出入管外径 φ 165	+ π/4 × 0.265^2 × 0.0942 ×							
流出入管外径 φ 216	+ π/4 × 0.316^2 × 0.0942 × 2						t	0.653

鋼製ケーシング式土留工及び土工

数量計算書

[illegible]

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工			
数量計算書			
細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8101-2 立坑 鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		0.6
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 1.200\text{m} =$	2.12	0.6
	上部工 $V = \pi/4 \times (0.82^2 + 1.40^2) / 2 \times 0.596$	-0.62	
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 0.604$	-0.93	
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.114^2 \times 0.050 \times 1$	-0.01	
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		0.6
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 2.846\text{m} =$	5.04	0.6
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.40^2 \times 2.846$	-4.38	
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.050 \times 2$	-0.01	
	$V = \pi/4 \times 0.114^2 \times 0.050 \times 1$	-0.01	
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 1.82 \times 5.35 - 0.60 / 0.90$	m3	9.1
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 0.60$	m3	0.6
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83		
	$(1.50 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	5.63
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 1.500^2$	m2	1.77
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 1.500^2 \times 0.05$	m3	0.09
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 1.500^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	1.24
路盤工	$\pi/4 \times 1.500^2 - 0.820^2 \times \pi/4$	m2	1.24

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8101-2 到達立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 1.50 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回
	$N = (1.4 + 4.7 + 0.5 + 0.4 + 0.5) \div 8$			
	$N = 0.9$ 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	$T1 = 1.4$ h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	$T2 = 4.7$ h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	$N \leq 5$	1.500	0.8
		$5 < N \leq 30$		0.8
	砂質土	$N \leq 30$	3.846	0.9
		$30 < N \leq 50$		0.9
	礫質土	$N \leq 30$		1.0
		$30 < N \leq 50$		1.0
	計		5.346	4.7
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 4.7m/箇所			
	$T3 =$ 溶接延長 4.7m $\times$ 0.1h $=$ 0.5 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	$T4 =$ 底盤コンクリート量 1.8m ³ $\times$ 0.2h $=$ 0.4 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	$T5 =$ ケーシング引上長 0.9m $\times$ 0.5h $=$ 0.5 h			

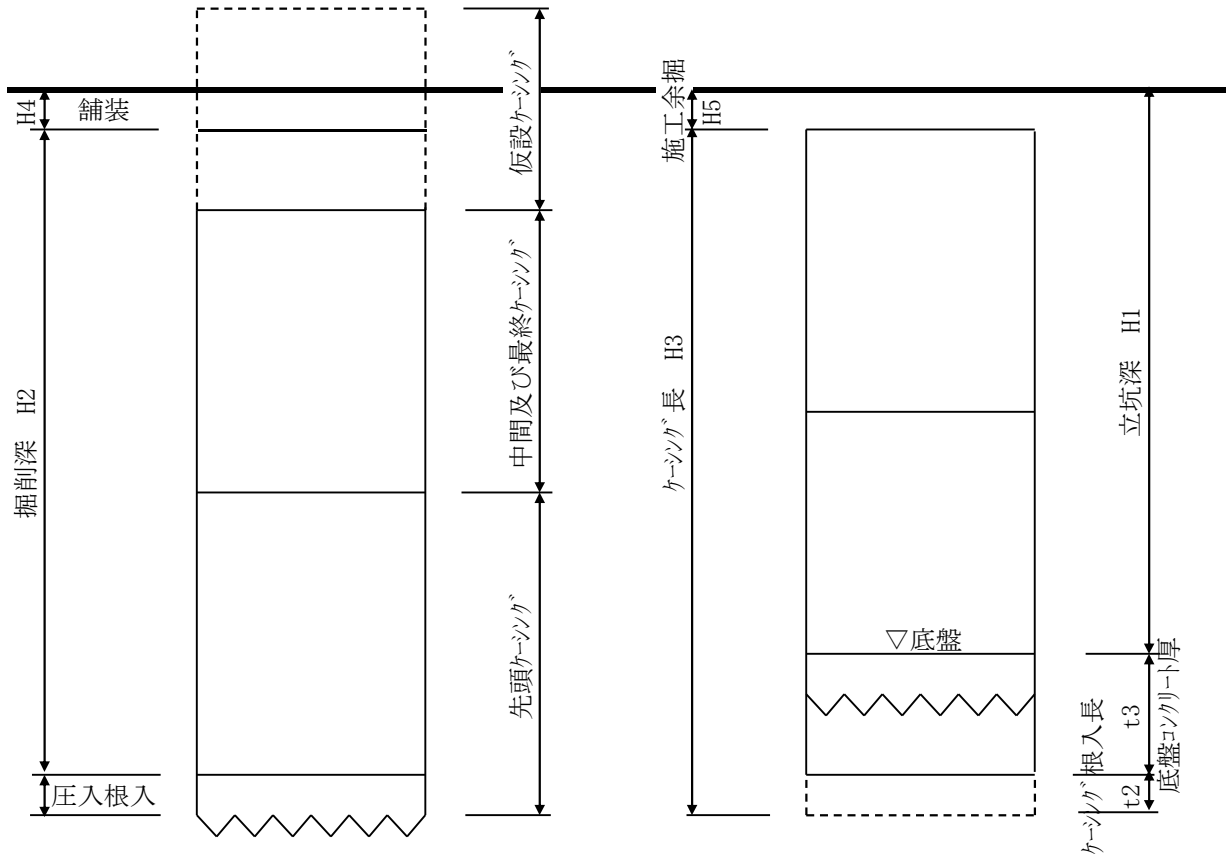
費目	工種 ϕ 1500mm				
管路	立坑工	8110-1-1 到達	鋼製ケーシング式	立坑深 H=5.487m	
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
8110-1-1					
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
	鋼製ケーシング圧入掘削			m	6.49
		圧入掘削積込工（ ϕ 2000以下）	粘性土（ $N \leq 5$ ）	m	2.54
		掘削深 ≤ 9.0 m	粘性土（ $5 < N \leq 30$ ）	m	
			砂質土（ $N \leq 30$ ）	m	3.95
			砂質土（ $30 < N \leq 50$ ）	m	
			礫質土（ $N \leq 30$ ）	m	
			礫質土（ $30 < N \leq 50$ ）	m	
		ケーシング溶接工		箇所	1
			溶接長	m	4.7
		ケーシング引上げ工		m	0.90
		ケーシング撤去工		箇所	1
			ケーシング切断長	m	10.36
		スクラップ		t	0.669
	底盤コンクリート				
		底盤コンクリート打設工		m3	1.80
	圧入掘削設備				
		機械設置撤去工		回	1
		機械退避・再設置工		回	1
	鋼製ケーシング存置				
		刃先		個	1
		鋼製ケーシング		m	5.7
	仮設ケーシング損料等			式	1
	泥水運搬処理				
		泥水運搬費		m3	0.7
		泥水処分費		m3	0.7
	埋戻工	改良土		m3	0.6
		流動化処理土		m3	1.9
	発生土処理工			m3	11.1
	埋戻土運搬工			m3	0.6
路面覆工					
	円形覆工板設置撤去工			回	1
	覆工板賃料			式	1
舗装取壊し復旧工	舗装切断工	As t=5cm		m	5.63
市道車道As	舗装版取壊し工	As t=5cm		m2	1.77
	Asガラ処分工			m3	0.09
仮復旧工	表層工（t=3cm）	再生粗粒度As		m2	0.75
	上層路盤工（t=12cm）	粒調碎石		m2	0.75
	下層路盤工（t=15cm）	再生クラッシュラン		m2	0.75

種別

鋼製ケーシング式土留工及び土工

数量計算書

細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8110-1-1 立坑 到達	立坑形状		
	立坑部 A 径 D 1.50 m 厚= 12 mm		
	掘削用 $A = \pi / 4 \times 1.524^2 = 1.82 \text{ m}^2$		
	埋戻用 $A = \pi / 4 \times 1.500^2 = 1.77 \text{ m}^2$		



鋼製ケーシング 圧入掘削	舗装As厚 t= 0.05 m 掘削深(舗装含む) 6.487 m							
圧入掘削積込み工	φ 2000mm以下							
	土質	粘性土		砂質土		礫質土		
	範囲	N ≤ 5	5 < N ≤ 30	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	
	掘削	2.537		3.950				m 6.487
	深さ	掘削深 ≤ 9.0m						
ケーシング 溶接工	呼び径 D=	1500	mm	溶接長	4.7	m/箇所	箇所	1
ケーシング 引上工	t 1=	0.90	m				m	0.90
ケーシング 撤去工	φ 2000mm以下						箇所	1
	撤去延長						m	1.413
	ケーシング 切断 L = π × 1.50m + 1.413 × 4 =						m	10.36
スクラップ	W=	1.413	×	0.466				
流出入管外径 φ 114	+ π/4 × 0.214^2 × 0.0942 × 1							
流出入管外径 φ 165	+ π/4 × 0.265^2 × 0.0942 ×							
流出入管外径 φ 216	+ π/4 × 0.316^2 × 0.0942 × 1						t	0.669

鋼製ケーシング式土留工及び土工

数量計算書

[illegible]

種別 鋼製ケーシング式土留工及び土工			
数量計算書			
細別 種目	計 算 式	単位	数 量
N0. 8110-I-1 立坑 鋼製ケーシング埋戻工			
機械投入埋戻工			
埋戻工（改良土）	埋戻工（改良土） 計		0.6
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 1.200\text{m} =$	2.12	0.6
	上部工 $V = \pi/4 \times 1.14^2 \times 0.167$	-0.17	
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.28^2 \times 1.033$	-1.33	
埋戻工（流動化処理土）	埋戻工（流動化処理土） 計		1.9
	埋戻部 $V = 1.77\text{m}^2 \times 3.987\text{m} =$	7.06	1.9
	直壁部 $V = \pi/4 \times 1.28^2 \times 3.987$	-5.13	
	管路部 $V = \pi/4 \times 0.114^2 \times 0.110 \times 1$	-0.01	
	$V = \pi/4 \times 0.165^2 \times 0.110 \times 2$	-0.01	
	$V = \pi/4 \times 0.216^2 \times 0.110 \times 1$	-0.01	
発生土処理工			
発生土処理工	$V = 1.82 \times 6.49 - 0.60 / 0.90$	m3	11.1
埋戻土運搬工			
埋戻土運搬工	$V = 0.60$	m3	0.6
舗装取壊し復旧工	市道車道As		
舗装切断工	As 5 c m 日推協 立坑編 2011改訂版 P83		
	$(1.50 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 8$	m	5.63
舗装版取壊し工	$\pi/4 \times 1.500^2$	m2	1.77
Asガラ処分工	$\pi/4 \times 1.500^2 \times 0.05$	m3	0.09
仮復旧工 表層工	As 3 c m		
	$\pi/4 \times 1.500^2 - 1.140^2 \times \pi/4$	m2	0.75
路盤工	$\pi/4 \times 1.500^2 - 1.140^2 \times \pi/4$	m2	0.75

工種				
立坑工(機械退避再設置回数、鋼製ケーシング式)				
工 程 算 定 表				
種 別	計 算 式			単位 数 量
N0. 8110-1-1 到達立坑	立坑形状			
	立坑部A 径D 1.50 m 厚= 12 mm			
機械退避再設置回数	令和6年度下水道用設計標準歩掛表 P. 449			
機械退避・再設置工	$N = (T1 + T2 + T3 + T4 + T5) \div 8$			回 1
	$N = (1.4 + 5.6 + 0.5 + 0.4 + 0.5) \div 8$			
	N = 1.1 日			
	(1) 機械設置撤去時間 T1			
	T1= 1.4 h			
	(2) 圧入掘削積込み時間 T2			
	T2= 5.6 h			
	φ 2000 mm以下			
	土質	範囲	掘削	施工時間 時間
	粘性土	N ≤ 5	2.537	0.8 2.0
		5 < N ≤ 30		0.8
	砂質土	N ≤ 30	3.950	0.9 3.6
		30 < N ≤ 50		0.9
	礫質土	N ≤ 30		1.0
		30 < N ≤ 50		1.0
	計		6.487	5.6
	(3) ケーシング溶接時間 T3 1箇所 4.7m/箇所			
	T3= 溶接延長 4.7m × 0.1h = 0.5 h			
	(4) 底盤コンクリート時間 T4			
	T4= 底盤コンクリート量 1.8m ³ × 0.2h = 0.4 h			
	(5) ケーシング引上時間 T5			
	T5= ケーシング引上長 0.9m × 0.5h = 0.5 h			

4. 薬液注入工

薬液注入工(複相式) 総括表

セット数 2 セット

[illegible]

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8103-5 到達坑口(下流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単 位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.163			2.137						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	0.56			7.37						7.93	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl	0.157			2.985						3.142	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.786		
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.613			2.450						4.063	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.45			12.25						18.7	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										49.1
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.450			0.313						1.763	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										3.5
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											85.3
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.9

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8103-6 発進坑口(上流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の 算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.550			1.750						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	1.90			6.04						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ × α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v × ρ × α	Kl	0.532			2.446						2.978	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.745	
1本当り施 工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	2.000			2.528						4.528	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ (r ₁ ×lo)	分	8.00			12.64						20.6	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										46.6
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.450			0.778						2.228	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										4.5
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											85.7
1日当り施 工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.8

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8103-6 発進坑口(下流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.550			1.750						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	1.90			6.04						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl	0.532			2.446						2.978	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.745		
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	2.000			2.578						4.578	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	8.00			12.89						20.9	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										46.6
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.450			0.828						2.278	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										4.6
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											86.1
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.8

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8101-1 発進坑口(上流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の 算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.550			1.750						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	1.90			6.04						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl	0.532			2.446						2.978	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.745	
1本当り施 工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	2.000			2.720						4.720	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	8.00			13.60						21.6	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										46.6
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.450			0.970						2.420	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										4.8
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											87.0
1日当り施 工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.7

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8101-1 発進坑口(下流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.550			1.750						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	1.90			6.04						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl	0.532			2.446						2.978	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.745	
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	2.000			2.740						4.740	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	8.00			13.70						21.7	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										46.6
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.450			0.990						2.440	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										4.9
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											87.2
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.7

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8101-2 到達坑口(上流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の 算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m	0.016			2.284						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³	0.06			7.88						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl	0.017			3.191						3.208	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.802	
1本当り施 工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.500			3.384						4.884	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.00			16.92						22.9	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										50.1
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.484			1.100						2.584	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										5.2
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											92.2
1日当り施 工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.2

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8101-2 到達坑口(下流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m				2.300						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³				7.94						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl				3.216						3.216	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.804	
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.500			3.484						4.984	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.00			17.42						23.4	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										50.3
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.500			1.184						2.684	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										5.4
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											93.1
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.1

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8099-3-1 発進坑口(上流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m				2.300						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³				7.94						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl				3.216						3.216	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
	1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.804	
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.500			3.582						5.082	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.00			17.91						23.9	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										50.3
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.500			1.282						2.782	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										5.6
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											93.8
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.1

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8099-3-1 発進坑口(下流)VP φ 200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m				2.300						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³				7.94						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl				3.216						3.216	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.804		
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.500			3.602						5.102	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.00			18.01						24	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										50.3
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.500			1.302						2.802	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										5.6
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											93.9
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.1

二重管ストレーナ工法(複相方式)薬液注入工数量算定表

改 良 場 所				(No.8110-1-1 到達坑口(上流)VPφ200)										
項 目	種 別	算 式 ・ 記 号	単 位	計 算 式										数 値
注入量の算定	改 良 面 積	A	m ²	2.300 × 1.500										3.45
	土 質		—	粘 性 土			砂 質 土			砂 礫 土			—	
	N 値		回	0 ～ 4	4 ～ 8		0 ～ 30	30以上		10 ～ 50	50以上		—	
	改 良 高	l ₁	m				2.300						2.300	
	改 良 範 囲	v	m ³				7.94						7.94	
	注入材の種別		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	溶液型	
	注 入 率	間隙率 ρ	%	70	60		45	35		40	35		—	
		填充率 α	%	40	40		90	90		90	90		—	
		注入率 ρ×α	%	28.0	24.0		40.5	31.5		36.0	31.5		—	
	注 入 量	V= v×ρ×α	Kl				3.216						3.216	
	注 入 本 数	n= A／1.0m ²	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
1本当り注入量	Qs= V／n	kl	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.804		
1本当り施工時間	機械準備時間	T ₁	分											14.0
	削 孔 時 間 T ₂	削孔長 lo	m	1.500			3.605						5.105	
		単位作業時間 r ₁	分/m	4.0			5.0			8.0			—	
		T ₂ = Σ(r ₁ ×lo)	分	6.00			18.03						24	
	注 入 時 間	T ₃ = Qs／qs	分	複相方式 qs = 16 l／分										50.3
	土被引抜時間	土被長 l ₂ = lo-l ₁	m	1.500			1.305						2.805	
		T ₄ = r ₂ ×l ₂	分	単位引抜時間 r ₂ = 2 分										5.6
	1本当り施工時間	Ts= T ₁ +T ₂ +T ₃ +T ₄	分											93.9
1日当り施工本数	1本当り作業時間	H	時間											6.3
	1日当り施工本数	N=(60×H／Ts)×2セット	本/日											8.1

5. 組立マンホール設置工

1号組立マンホール築造工集計表

[illegible]

N0. 8103-5 1号組立マンホール築造工計算書				
種別	規格・寸法	計 算 式	単位	数量
マンホール深			m	3.055
(ブロック類)				
マンホール蓋	φ 600 T-25	受枠共	組	
	φ 600 T-14	受枠共	組	1
調整金具	H=25		個	1
	H=45		個	
調整リング	H=50		個	
	H=100		個	1
	H=150		個	
斜壁ブロック	H=300		個	
	H=450		個	
	H=600		個	1
直壁ブロック	φ 900× 300		個	
	φ 900× 600		個	
	φ 900× 900		個	
	φ 900× 1200		個	1
	φ 900× 1500		個	
	φ 900× 1800		個	
おどり場直壁	φ 900× 600		個	
躯体ブロック	φ 900× 600		個	
	φ 900× 900		個	
	φ 900× 1200		個	1
	φ 900× 1500		個	
	φ 900× 1800		個	
底版ブロック	φ 900× 130		個	1
可とう継ぎ手	VP φ 150用	推進用	個	1
	VP φ 200用	推進用	個	1
(底部工)				
インパートコンクリート	18-8-40	$V = \pi / 4 \times 0.90^2 \times (0.17 + 0.20 / 2)$		
		$- \pi / 4 \times 0.20^2 \times 1/2 \times 0.90$	m3	0.16
モルタル上塗り	1:2 t=2cm	$A = \pi / 4 \times 0.90^2 - 0.20 \times 0.90$		
		$+ \pi \times 0.20 \times 1/2 \times 0.90$	m2	0.74
(削孔工)	塩ビ管 φ 100		箇所	
	塩ビ管 φ 150		箇所	1
	塩ビ管 φ 200		箇所	
(調整コンクリート)		$V = \pi / 4 \times 1.10^2 \times$	m3	
(同上型枠)		$A = \pi \times 1.10 \times$	m2	

[illegible]

N0. 8103-6 2号組立マンホール築造工計算書 (1/2)

[illegible]

N0. 8103-6 2号組立マンホール築造工計算書 (2/2)

[illegible]

N0. 8101-1 2号組立マンホール築造工計算書 (1/2)

[illegible]

N0. 8101-1 2号組立マンホール築造工計算書 (2/2)

[illegible]

N0. 8101-2 2号組立マンホール築造工計算書 (1/2)

[illegible]

N0. 8101-2 2号組立マンホール築造工計算書 (2/2)

[illegible]

N0. 8099-3-1 2号組立マンホール築造工計算書 (1/2)

[illegible]

N0. 8099-3-1 2号組立マンホール築造工計算書 (2/2)

[illegible]

2号組立レジンマンホール設置工集計表

種別	規格・寸法	8110-1-1					単位	数量
マンホール深		5.397					m	5.397
(ブロック類)								
マンホール蓋	親子蓋 φ 600×900 T-25						組	
	親子蓋 φ 600×900 T-14	1					組	1
調整金具	H=25						個	
	H=45	1					個	1
調整リング	H=50						個	
	H=100						個	
	H=150	2					個	2
頂版ブロック	H=130	1					個	1
直壁ブロック	φ 1200×1200	1					個	1
	φ 1200×1500						個	
	φ 1200×1800	1					個	1
	φ 1200×2100						個	
	φ 1200×2400						個	
躯体ブロック	φ 1200×1200						個	
	φ 1200×1500						個	
	φ 1200×1800	1					個	1
	φ 1200×2100						個	
	φ 1200×2400						個	
底版ブロック	φ 1200×90	1					個	1
FRP製ハシゴ		4.5					m	4.5
可とう継ぎ手	推進用(組立MH) VU φ 150用	2					個	2
	推進用(組立MH) VU φ 200用	1					個	1
(底部工)								
インパートコンクリート	18-8-40	—					m3	
モルタル上塗工	1:2 t=2cm	—					m2	
(削孔工)	ポリ管 φ 75	1					箇所	1
	塩ビ管 φ 150	2					箇所	2
	塩ビ管 φ 200	1					箇所	1
(調整コンクリート)							m3	
(同上型枠)							m2	

N0. 8110-1-1 2号レジン組立マンホール築造工計算書

種別	規格・寸法	計 算 式	単位	数 量
マンホール深			m	5.397
(ブロック類)				
マンホール蓋	親子蓋 φ 600×900 T-25	受枠共	組	
	親子蓋 φ 600×900 T-14	受枠共	組	1
調整金具	H=25		個	
	H=45		個	1
調整リング	H=50		個	
	H=100		個	
	H=150		個	2
頂版ブロック	H=130		個	1
直壁ブロック	φ 1200×1200		個	1
	φ 1200×1500		個	
	φ 1200×1800		個	1
	φ 1200×2100		個	
	φ 1200×2400		個	
躯体ブロック	φ 1200×1200		個	
	φ 1200×1500		個	
	φ 1200×1800		個	1
	φ 1200×2100		個	
	φ 1200×2400		個	
底版ブロック	φ 1200×90		個	1
FRP製ハシゴ			m	4.5
可とう継ぎ手	VU150用	推進用	個	2
	VU200用	推進用	個	1
(底部工)				
インパートコンクリート	18-8-40			
			m3	—
モルタル上塗り	1:2 t=2cm			
			m2	—
(削孔工)	ポリ管 φ 75		箇所	1
	塩ビ管 φ 150		箇所	2
	塩ビ管 φ 200		箇所	1
(調整コンクリート)		$V = \pi / 4 \times 1.06^2 \times$	m3	
(同上型枠)		$A = \pi \times 1.06 \times$	m2	

6. 内副管設置工

[illegible][illegible]

2号組立マンホール内副管設置工計算表

No.8099-3-1

【本管 $\phi 150$ 】

8100-2路線

[illegible]

2号組立マンホール内副管設置工計算表

No.8103-6

【取付管 $\phi 100$ 】

取付管(110-2)

[illegible]

2号組立マンホール内副管設置工計算表

No.8101-2

【取付管 $\phi 100$ 】

取付管(105)

[illegible]

2号組立マンホール内副管設置工計算表

No.8101-2

【取付管 $\phi 100$ 】

取付管(106)

[illegible]

7. 付 帯 工

付 帯 工 集 計 表

[illegible]

令和7年度

公共下水道 汚水枝線（7-4工区）築造工事
（尾崎西分地区面整備）

開削工 数量計算書
（単独路線）

開削工数量計算書
(7-4工区・単独路線)

管 布 設 工 (7-4工区・单独路線)
VU ϕ 150

管布設工総括表

種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
路 線 延 長	φ 150	m	229.50	
管 体 延 長	管布設延長 φ 150	m	221.85	
硬質塩化ビニール管	L=4.0m φ 150(RR)	本	56	= 55.48 本
埋設標識シート	ダブル	m	221.85	
マンホール用可とう継手	φ 150	個	13	
土 工				
機械掘削工	BH 0.28m ³	m ³	277.26	
人力掘削工		m ³		
機械埋戻工	砂	m ³	42.92	
〃	流用土(改良土)	m ³	188.31	
人力埋戻工	砂	m ³		
〃	流用土	m ³		
発生土処理工	土砂:機械	m ³	68.05	
〃	土砂:人力	m ³		
埋戻土運搬工	土砂:機械	m ³	277.26	
〃	土砂:人力	m ³		
管基礎工	砂 t=10cm 機械 幅0.55m	m	79.00	素掘部
〃	砂 t=10cm 機械 幅0.85m	m	142.85	矢板部
〃	砂 t=10cm 人力 幅0.55m	m		素掘部
土 留 工				
素掘り		m	82.00	
アルミ矢板	H=2.0 m	m	106.50	
〃	H=2.5 m(支保1段)	m		
〃	H=2.5 m(支保2段)	m		
〃	H=3.0 m	m	41.00	
〃	H=3.5 m	m		
〃	H=4.0 m	m		
支保工	支保工1段	m	106.50	
〃	支保工2段	m	41.00	
〃	支保工3段	m		
掘削深	H=1.5 m以下	m	54.50	
〃	H=2.0 m以下	m	52.00	
〃	H=2.5 m以下	m	41.00	
〃	H=3.0 m以下	m		
〃	H=3.5 m以下	m		
〃	H=3.8 m以下	m		
水 替 工				
ポンプ運転		式	1.0	
ポンプ据付・撤去		式	1.0	

7-4 工区 単独 1/1
管径 φ150

管 布 設 工 ・ 土 工 計 算 表

路線 番号	人 孔 番 号		路 線 延 長	掘 削 延 長	管布設延長		管 材		上 掘 削 幅	底 掘 削 幅	平均 掘 削 幅	掘削深			舗 装 種 別	舗 装 厚	仮 復 旧 厚	掘削土量		砂基礎工 厚み 10cm			埋戻工				発生土処理工	
					人孔 減長	管渠 延長	マンホ ール用 可とう 継手	直管 RR 4.0m				上流	下流	平均				機械	人力	機械	人力	機械	人力	機械	人力	機械	人力	
				①	②	③ =①-②	φ150 個	φ150 本			④			⑤				①*④* (⑤-⑥)	①*④* (⑤-⑥)	④= 0.55	④= 0.85	④= 0.55	①*④*(0.1+ 外径)-控除面積	①*④*(⑤-0.1 -外径-0.1-⑦))	掘削土量 -流用土/0.9			
	上流	下流	m	m	m	m			m			m	m	m		m	m	m3	m3	m	m	m	m3	m3	m3	m3	m3	m3
8102	8102-1	8102-2	41.00	41.00	0.15	40.85		10.21	0.85	0.85	0.85	2.18	2.60	2.39	市道As	0.05	0.30	81.55			40.85		8.36		60.12		14.75	
8100-1	8100-1-1	8100-1-2	14.00	14.00	0.60	13.40	1	3.35	0.76	0.55	0.66	1.07	1.04	1.06	未舗装			9.79		13.40		2.15		6.42		2.66		
	8100-1-2	8100-1-3	14.00	14.00	0.60	13.40	1	3.35	0.77	0.55	0.66	1.07	1.15	1.11	未舗装			10.26		13.40		2.15		6.88		2.62		
〃	8100-1-3	8100-1-4	15.00	15.00	0.60	14.40	1	3.60	0.79	0.55	0.67	1.15	1.21	1.18	未舗装			11.86		14.40		2.34		8.19		2.76		
〃	8100-1-4	+2.5m	2.50	2.50	0.45	2.05	1	0.51	0.81	0.55	0.68	1.23	1.35	1.29	未舗装			2.19		2.05		0.40		1.57		0.45		
〃	+2.5m	8100-1-5	7.50	7.50	0.15	7.35		1.84	0.81	0.55	0.68	1.23	1.35	1.29	市道As	0.05	0.30	6.32		7.35		1.19		3.19		2.78		
〃	8100-1-5	8100-1-6	21.00	21.00	0.60	20.40	1	5.10	0.85	0.85	0.85	1.35	1.41	1.38	市道As	0.05	0.30	23.74		20.40		4.28		12.76		9.56		
〃	8100-1-6	+12.0m	12.00	12.00	0.45	11.55	1	2.89	0.85	0.85	0.85	1.43	1.49	1.46	市道As	0.05	0.30	14.38		11.55		2.45		8.11		5.37		
8098	8098-1	8098-2	29.00	29.00	0.60	28.40	1	7.10	0.80	0.55	0.68	1.20	1.26	1.23	未舗装			24.26		28.40		4.61		17.06		5.30		
〃	8098-2	+5.0m	5.00	5.00	0.45	4.55	1	1.14	0.85	0.85	0.85	1.28	1.55	1.42	未舗装			6.04		4.55		1.02		4.48		1.06		
〃	+5.0m	8100-2-1	2.00	2.00	0.45	1.55	1	0.39	0.85	0.85	0.85	1.28	1.55	1.42	市道As	0.05	0.30	2.33		1.55		0.41		1.28		0.91		
8099-2	8099-2-1	8099-2-2	14.50	14.50	0.60	13.90	1	3.48	0.85	0.85	0.85	1.36	1.47	1.42	市道Co	0.10	0.20	16.27		13.90		2.96		10.54		4.56		
〃	8099-2-2	8099-2-3	5.50	5.50	0.60	4.90	1	1.23	0.85	0.85	0.85	1.49	1.52	1.51	市道Co	0.10	0.20	6.59		4.90		1.12		4.42		1.68		
〃	8099-2-3	8099-2-4	11.00	11.00	0.60	10.40	1	2.60	0.85	0.85	0.85	1.52	1.60	1.56	市道Co	0.10	0.20	13.65		10.40		2.24		9.30		3.32		
〃	8099-2-4	8099-2-5	5.50	5.50	0.60	4.90	1	1.23	0.85	0.85	0.85	1.62	1.56	1.59	市道Co	0.10	0.20	6.97		4.90		1.12		4.79		1.65		
〃	8099-2-5	+30.0m	30.00	30.00	0.15	29.85		7.46	0.85	0.85	0.85	1.56	1.86	1.71	市道Co	0.10	0.20	41.06		29.85		6.12		29.20		8.62		
合計			229.50		7.65	221.85	13	55.48										277.26		79.00	142.85		42.92		188.31		68.05	

7-4 工区 単独 1/1
管径 φ150

土留工計算表

路線 番号	人 孔 番 号		路 線 延 長	掘 削 延 長	掘 削 幅	平 均 掘 削 深	素掘り	土留工							支保工				摘要	
								アルミ矢板							軽量金属					
								L=2.0m	L=2.5m (支保1段)	L=2.5m (支保2段)	L=3.0m	L=3.5m	L=4.0m		1段	2段	3段			
上流	下流	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m		
8102	8102-1	8102-2	41.00	41.00	0.85	2.39					41.00						41.00			
8100-1	8100-1-1	8100-1-2	14.00	14.00	0.76	1.06	14.00													
〃	8100-1-2	8100-1-3	14.00	14.00	0.77	1.11	14.00													
〃	8100-1-3	8100-1-4	15.00	15.00	0.79	1.18	15.00													
〃	8100-1-4	+2.5m	2.50	2.50	0.81	1.29	2.50													
〃	+2.5m	8100-1-5	7.50	7.50	0.81	1.29	7.50													
〃	8100-1-5	8100-1-6	21.00	21.00	0.85	1.38		21.00								21.00				
〃	8100-1-6	+12.0m	12.00	12.00	0.85	1.46		12.00								12.00				
8098	8098-1	8098-2	29.00	29.00	0.80	1.23	29.00													
〃	8098-2	+5.0m	5.00	5.00	0.85	1.42		5.00								5.00				
〃	+5.0m	8100-2-1	2.00	2.00	0.85	1.42		2.00								2.00				
8099-2	8099-2-1	8099-2-2	14.50	14.50	0.85	1.42		14.50								14.50				
〃	8099-2-2	8099-2-3	5.50	5.50	0.85	1.51		5.50								5.50				
〃	8099-2-3	8099-2-4	11.00	11.00	0.85	1.56		11.00								11.00				
〃	8099-2-4	8099-2-5	5.50	5.50	0.85	1.59		5.50								5.50				
〃	8099-2-5	+30.0m	30.00	30.00	0.85	1.71		30.00								30.00				
合計			229.50				82.00	106.50			41.00					106.50	41.00			

7-4 工区 単独 1/1
管径 φ150

掘削深算定表

路 線 番 号	人 孔 番 号		路 線 延 長	掘 削 延 長 L	掘 削 幅	平 均 掘 削 H	素掘り	土留工												摘 要
								アルミ矢板						掘削深						
								L=2.0m	L=2.5m (支保1段)	L=2.5m (支保2段)	L=3.0m	L=3.5m	L=4.0m	H=1.5m 以下	L=2.0m 以下	L=2.5m 以下	L=3.0m 以下	L=3.5m 以下	L=3.8m 以下	
	延長	延長					延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長	延長				
	上流	下流	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
8102	8102-1	8102-2	41.00	41.00	0.85	2.39					41.00					41.00				
8100-1	8100-1-1	8100-1-2	14.00	14.00	0.76	1.06	14.00													
〃	8100-1-2	8100-1-3	14.00	14.00	0.77	1.11	14.00													
〃	8100-1-3	8100-1-4	15.00	15.00	0.79	1.18	15.00													
〃	8100-1-4	+2.5m	2.50	2.50	0.81	1.29	2.50													
〃	+2.5m	8100-1-5	7.50	7.50	0.81	1.29	7.50													
〃	8100-1-5	8100-1-6	21.00	21.00	0.85	1.38		21.00						21.00						
〃	8100-1-6	+12.0m	12.00	12.00	0.85	1.46		12.00						12.00						
8098	8098-1	8098-2	29.00	29.00	0.80	1.23	29.00													
〃	8098-2	+5.0m	5.00	5.00	0.85	1.42		5.00						5.00						
〃	+5.0m	8100-2-1	2.00	2.00	0.85	1.42		2.00						2.00						
8099-2	8099-2-1	8099-2-2	14.50	14.50	0.85	1.42		14.50						14.50						
〃	8099-2-2	8099-2-3	5.50	5.50	0.85	1.51		5.50							5.50					
〃	8099-2-3	8099-2-4	11.00	11.00	0.85	1.56		11.00							11.00					
〃	8099-2-4	8099-2-5	5.50	5.50	0.85	1.59		5.50							5.50					
〃	8099-2-5	+30.0m	30.00	30.00	0.85	1.71		30.00							30.00					
合計			229.50				82.00	106.50			41.00			54.50	52.00	41.00				

1号組立マンホール設置工（7-4工区・単独路線）

7-4 工区 単独

1号組立マンホール設置工総括表

名 称	細 別	単位	数 量	摘 要
鉄 蓋	受枠共T-14	個	6	
〃	受枠共T-25	〃		
調整金具	25mmまで	〃	1	
〃	45mmまで	〃	5	
調整リング	H=50mm	〃	2	
〃	H=100mm	〃	2	
〃	H=150mm	〃	2	
斜壁ブロック	600×900 H=300mm	〃	1	
〃	600×900 H=450mm	〃	3	
〃	600×900 H=600mm	〃	2	
床版斜壁	H=150mm	〃		
直壁ブロック	H=300mm	〃		
〃	H=600mm	〃		
〃	H=900mm	〃		
〃	H=1200mm	〃		
〃	H=1500mm	〃		
躯体ブロック	H=600mm	〃	4	
〃	H=900mm	〃	2	
〃	H=1200mm	〃		
〃	H=1500mm	〃		
〃	H=1800mm	〃		
底版ブロック		〃	6	
ブロック据付工	H≤2.0m	箇所	6	
〃	2.0m<H≤3.0m	〃		
〃	3.0m<H≤4.0m	〃		
削孔工	VU φ 100用	〃		
〃	VU φ 150用	〃	6	
〃	VU φ 200用	〃		
底 部 工	組立式(本管 φ 150)	〃	6	
〃	組立式(本管 φ 200)	〃		

7-4 工区 单独 1/1

ブロック据付工 H $\leq$ 2.0m	6 箇所 内副管平均 H=	/	=	(本管部)
2.0m<H $\leq$ 3.0m	箇所 H=	/	=	
3.0m<H $\leq$ 4.0m	箇所			

1号組立マンホール底部工計算表

7-4 工区 单独

【本管 $\phi 150$ 】

[illegible]

小口径塩ビマンホール設置工（7-4工区・単独路線）

小口径塩ビマンホール総括表

7-4 工区 单独

[illegible]

小口径塩ビマンホール計算表

7-4 工区 单独 1/1

[illegible]

枘・取付管布設工（7-4工区・单独路線）

7-4 工区 单独

[illegible]

柵・取付管布設工総括表(2)

7-4 工区 単独

名 称	細 別	単位	数 量	摘 要
柵・取付管布設工				
小口径汚水柵	マルチ柵 φ200-150	個		
〃	マルチ柵 φ200-100	個	7	
硬質塩化ビニル管	プレーンエント'直管 VUφ150 L=4.0m/本	本		
〃	プレーンエント'直管 VUφ100 L=4.0m/本	本	8	31.40÷4.0m/本
90° 支管	φ200×φ150	個		
〃	φ200×φ100	個		
〃	φ150×φ150	個		
〃	φ150×φ100 (通常)	個	1	
〃	φ150×φ100 (コンパクト)	個	2	
異径ソケット	φ150×φ100	個	4	小口径マンホールにて計上
可とう継手	φ100	個		
ゴム輪受口自在曲管	φ150×0°	個		
〃	φ100×0°	個	7	
〃	φ100×30°	個		
〃	φ150×60°	個		
〃	φ100×60°	個	1	
〃	φ150×75°	個		
〃	φ100×75°	個		
接着受けロカラー継手	φ200	個	7	
〃	φ150	個		
〃	φ100	個	8	
塩ビ製キャップ	VUφ150	個		
〃	VUφ100	個		
ドロップ柵用落差管	VUφ150	本		
〃	VUφ100	本		
公共柵蓋	塩ビ製	個	1	
〃	铸铁製	個	6	
公共柵蓋台座		個	6	
公共柵蓋内蓋	塩ビ製密閉式	個	6	
立 上 り 管	硬質塩ビプレーンエント'直管 VUφ200 L=4.0m/本	本	1	2.40÷4.0m/本

7-4 工区 单独

[illegible]

7-4 工区 单独

[illegible]

柵・取付管布設土工集計表(1)

[illegible]

柵・取付管布設舗装工集計表(2)

[illegible]

柵・取付管布設工集計表(1)

[illegible]

柵・取付管布設工集計表(2)

[illegible]

小口径污水樹 樹深計算檢討表

7-4 工区 单独

7-4 工区 单独

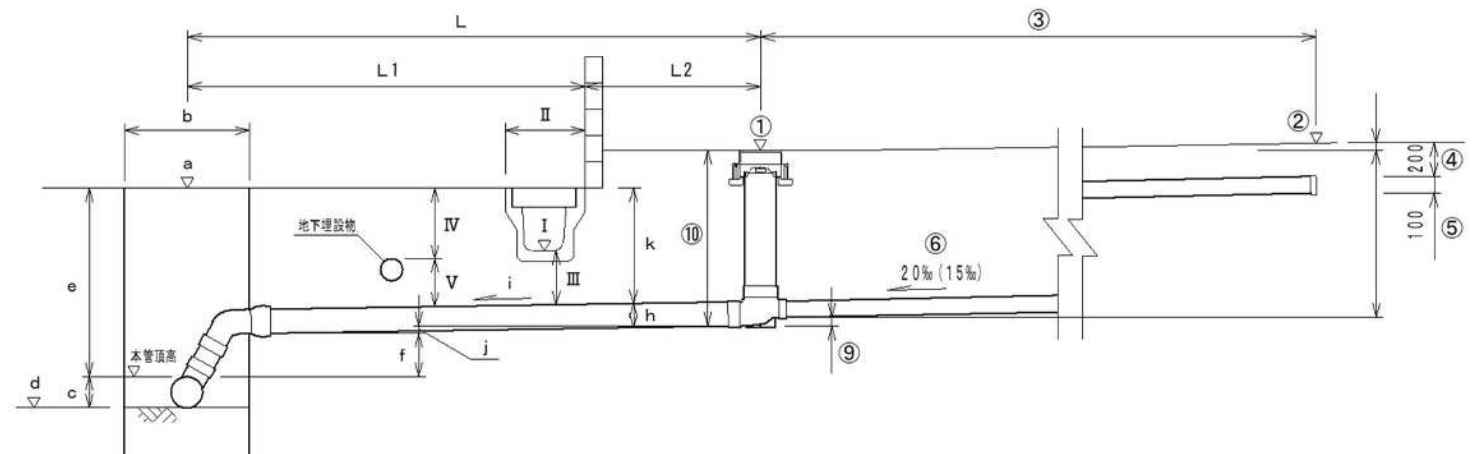
[illegible]

1/1

7-4 工区 单独

[illegible]

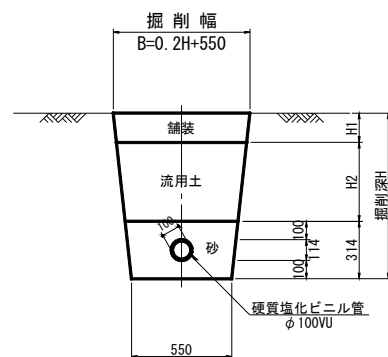
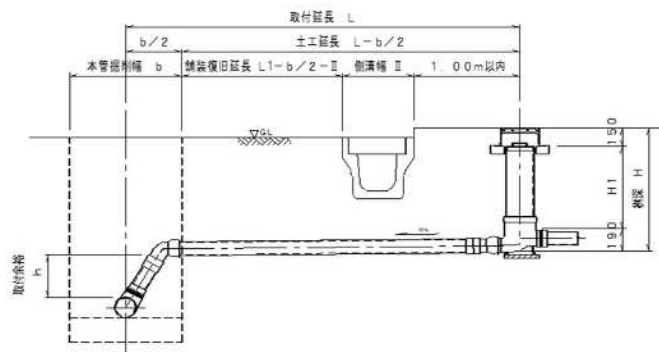
①		
取付管延長	人孔取付 (コンクリ製)	その他取付
3m>L		1
3m≤L<5m		4
5m≤L		2



1/1

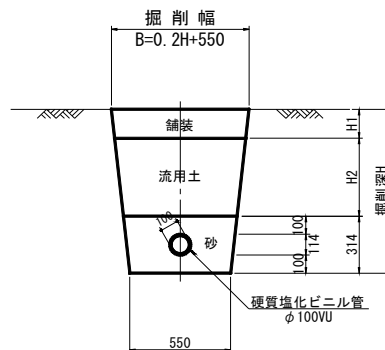
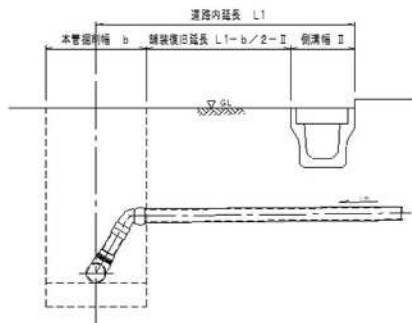
小口径汚水枥及び取付管土工計算書

所 属 管 渠								掘 削 工 事											管 基 礎 工	埋 戻 工		残 土 処 分	備 考	
路 線 番 号	宅 地 番 号	氏 名	本 管 掘 削 幅 b (m)	底 掘 削 幅 取 付 管 b' (m)	取 付 延 長 L (m)	道 路 内 延 長 L1 (m)	水 路 控 除 Ⅱ (m)	道 路 種 別	表 層 厚 (m)	舗 装 全 厚 (m)	道 路 内 掘 削 深 (m)	平 均 掘 削 幅 取 付 管 b2 (m)	道 路 内 掘 削 延 長 (m³)	道 路 内 掘 削 土 量 (m³)	宅 地 内 掘 削 深 (m)	平 均 掘 削 幅 取 付 管 b3 (m)	宅 地 内 掘 削 延 長 (m³)	宅 地 内 掘 削 土 量 (m³)		掘 削 全 土 量 (m³)	(m)			砂 (m³)
8098	100		0.68	0.55	4.10	3.10		未舗装			1.10	0.66	2.76	2.00	1.20	0.67	1.00	0.80	2.80	3.76	0.41	2.01	0.57	
8100	101		0.66	0.55	4.20	3.20		未舗装			0.90	0.64	2.87	1.65	1.10	0.66	1.00	0.73	2.38	3.87	0.42	1.58	0.62	
8100	102		0.66	0.55	3.70	2.70		未舗装			1.00	0.65	2.37	1.54	1.00	0.65	1.00	0.65	2.19	3.37	0.37	1.49	0.53	
8100	103		0.66	0.55	3.30	2.30		未舗装			0.86	0.64	1.97	1.08	1.10	0.66	1.00	0.73	1.81	2.97	0.33	1.20	0.48	
8099-2	107		0.85	0.55	2.00	1.00		市道Co	0.10	0.20	0.98	0.65	0.58	0.33	1.00	0.65	1.00	0.65	0.98	1.58	0.17	0.62	0.29	
8102	108		0.85	0.55	6.20	5.20	2.70	市道Co	0.10	0.20	1.24	0.67	2.08	1.59	1.30	0.68	1.00	0.88	2.47	3.08	0.34	1.67	0.61	防護Co
8102	109		0.85	0.55	7.90	6.90	1.20	市道As	0.05	0.30	2.04	0.75	5.28	7.88	2.00	0.75	1.00	1.50	9.38	6.28	0.69	6.88	1.74	防護Co
合 計																			22.01	24.91	2.73	15.45	4.84	


$$\text{道路内掘削深} = \text{道路地盤高a} - (\text{枅設置地盤高①} - \text{枅深⑩}) + 0.10\text{m}$$
$$\text{道路内掘削延長} = L_1 - b/2 - \Pi$$
$$\text{道路内掘削土量} = b_2 \times \text{道路内掘削延長} \times (\text{道路内掘削深} - \text{表層厚})$$
$$\text{宅地内掘削深} = \text{柁深} \textcircled{10} + 0.10\text{m}$$
$$\text{宅地内掘削延長} = L - L_1$$
$$\text{宅地内掘削土量} = b3 \times \text{宅地内掘削延長} \times \text{宅地内掘削深}$$
$$\text{掘削幅} = ((H * 0.2) + 0.55) + 0.55 / 2$$

小口径汚水枳及び取付管舗装工計算書

所 属 管 渠							舗 装 取 壊 し										仮 復 旧							備 考	
路 線 番 号	宅 地 番 号	氏 名	本 管 開 削 幅 b (m)	道 路 内 延 長 L1 (m)	水 路 控 除 Ⅱ (m)	取 上 掘 削 管 幅 b4 (m)	道 路 種 別	取 壊 し 延 長 (m)	表 層 厚 (m)	舗 装 全 厚 (m)	舗 装 切 断 数 (切)	舗 装 切 断 工 As (m)	舗 装 切 断 工 Co (m)	舗 装 版 破 碎 工 As (m ²)	舗 装 版 破 碎 工 Co (m ²)	産 廃 処 分 As (m ³)	産 廃 処 分 Co (m ³)	市 道	市 道	私 道	歩 道	砂 利 道			
																		As (m ²)	Con (m ²)	As (m ²)	As (m ²)	(m ²)	(m ²)		
8098	100		0.68	3.10		0.77	未舗装	2.76																	
8100	101		0.66	3.20		0.73	未舗装	2.87																	
8100	102		0.66	2.70		0.75	未舗装	2.37																	
8100	103		0.66	2.30		0.72	未舗装	1.97																	
8099-2	107		0.85	1.00		0.75	市道Co	0.58	0.10	0.20	2		1.16		0.44		0.04		0.44						
8102	108		0.85	5.20	2.70	0.80	市道Co	2.08	0.10	0.20	2		4.16		1.66		0.17		1.66						
8102	109		0.85	6.90	1.20	0.96	市道As	5.28	0.05	0.30	2	10.56		5.07		0.25		5.07							
合 計												10.56	5.32	5.07	2.10	0.25	0.21	5.07	2.10						



①

柵設置工(箇所)	铸铁盖	塩ビ盖
H=1.0m以下	0	0
H=1.5m以下	0	1
H=2.0m以下	0	0
H=3.0m以下	0	0

I 型
(Bタイプ)

II 型
(Aタイプ)

III 型
(小口径人孔直結タイプ)

IV 型
(人孔直結タイプ)

汚水柵

防護コンクリート工（取付管水路横断部）

[illegible]

付 帯 工 (7-4工区・単独路線)

付帶工總括表

[illegible]

付帯工集計表

7-4 工区 単独

工 種					単位	数量
舗装切断工	As舗装	t=20cm以下	167.00	取付管 + 10.56	m	177.56
	Co舗装	t=20cm以下	133.00	取付管 + 5.32	m	138.32
舗装取壊し工	As舗装	t=10cm以下	70.68	取付管 + 5.07	m ²	
						75.75
	Co舗装	t=10cm	56.54	取付管 + 2.10	m ²	58.64
IRブロック取外工	IR舗装	t=8cm			m ²	
仮復旧工	Co舗装 (クラッシャーラン)	t=20cm	56.54	取付管 + 2.10	m ²	58.64
	As舗装	t=3cm			m ²	
	As舗装	t=3cm			m ²	
	As舗装	t=3cm			m ²	
	As舗装	t=3cm	70.68	取付管 + 5.07	m ²	75.75
路盤掘削工	Co舗装	t=10cm			m ³	
	As舗装	t=2cm			m ³	
本復旧工表層工	As舗装 1.4≦b≦3.0	t=3cm			m ²	
	As舗装 3.0<b	t=3cm			m ²	
	As舗装 1.4≦b≦3.0	t=5cm			m ²	
	As舗装 3.0<b	t=5cm			m ²	
	Co舗装	t=10cm			m ²	
	砂利道	t=10cm			m ²	
ガラ処分	As殻				m ³	
			3.53			
				取付管 + 0.25		3.78
	Co殻		5.66	取付管 + 0.21	m ³	5.87
発生土処理工	土砂		+	m ³		
区画線復旧工	白実線	W=15cm			m	
	白実線	W=30cm			m	
	黄実線	W=30cm			m	
	文字等	W=15cm換算			m	

付帯工（本管）計算表

7-4 工区 单独

1/1

[illegible]

令和7年度

公共下水道 汚水枝線（7-4工区）築造工事
（尾崎西分地区面整備）

推進工 数量計算書
（単独路線）

推進工数量計算書
(7-4工区・単独路線)

1. 本管推進工（簡易推進：鋼製さや管方式）

費目	工種				
管路	管きょ工（簡易推進工法、鋼管径300mm、鋼製さや管方式）				
数 量 総 括 表					
種 別	細 別	種 目	規 格	単位	数 量
鋼製さや管推進工	推進用鋼管	外径318.5 t=6.9		m	5.00
		推進用ネジ切り鋼管	L=0.45m/本	本	12
	挿入塩ビ管			m	5.40
		硬質塩化ビニル管	L=4.0m/本	本	2
		接着受口カラー	VUφ150用	個	4
		スペーサー	鋼管φ300-VUφ150用	個	3
		塩ビ管挿入工		m	5.00
		中込注工		m	5.00
		中込注入量		m ³	0.26
	発生土処理			式	1
		発生土処分工		m ³	0.4
		発生土受入費		m ³	0.4
立坑内管布設工	硬質塩化ビニル管				
		硬質塩化ビニル管布設工		m	0.40
仮設備工(鋼製さや管)	坑口			箇所	1
		坑口工	発進用	箇所	1
		〃	到達用	箇所	
		〃	既設人孔用	箇所	
	鏡切り			箇所	1
		鏡切工	ライナープレート	m	
		〃	アルミ矢板	m	
		〃	小型立坑	m	1.8
推進設備等設置撤去	推進設備工			箇所	1
中込め注入設備工	中込め注入設備工			箇所	1

細別

推進用鋼管（簡易推進工：鋼製さや管推進工法）

数量計算書																						
管渠諸元			SP φ 300mm (VU φ 150mm)																			
路線番号				8102																単位	合計	摘要
立坑番号			8102-2		8101-1																	
種別			到達立坑		発進立坑																	
推進方向			←																			
人孔形状					内径1.200 2号組立																	
立坑形状			開削溝		外径2.000 φ 2000																	
線路延長				6.00															m	6.00		
管渠延長				5.40															m	5.40		
推進延長				5.00															m	5.00		
管布設延長				0.40															m	0.40		
管材	ネジ切り鋼管 (推進延長÷0.45)			12															本	12	L=1.33m/本	
	VU管 (管渠延長÷4.0)			2															本	2		
	接着受口カラー (管渠延長÷1.33)-1			4															個	4		
	スペーサー (推進延長÷1.33)-1			3															個	3		
塩ビ管挿入工 (注入量)				5.00 (0.26)															m (m³)	5.00 (0.26)		
中込注入工				5.00															m	5.00		
				中込め注入量 (0.3047²(鋼管内径)-0.165² (塩ビ管外径)) × π/4=		0.052		m³/m														
発生土処理				0.3185² (管外径) × π/4=		0.080		m³/m											m³	0.40		

仮設備工(簡易推進工：鋼製さや管方式)

数量計算書

[illegible]

2. 内副管設置工

[illegible][illegible]

2号組立マンホール内副管設置工計算表

No.8101-1

【本管 $\phi 150$ 】

8102路線

[illegible]